

2011 年長崎県感染症発生動向調査年報

2012 年 4 月

長崎県感染症情報センター
(長崎県環境保健研究センター)

目 次

I	感染症発生動向調査事業の概要	1
1	感染症発生動向調査事業	2
2	対象感染症	2
(1)	全数把握の対象感染症	2
(2)	定点把握の対象感染症（五類感染症）	3
3	オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告対象	4
4	定点医療機関数	4
5	感染症情報の提供	5
II	感染症発生動向調査結果	6
1	全数把握の対象感染症	7
(1)	一類感染症	7
(2)	二類感染症	7
(3)	三類感染症	8
(4)	四類感染症	10
(5)	五類感染症	13
	平成23年感染症週報（全数把握の対象感染症）推移表 長崎県	17
2	定点把握の対象感染症	20
(1)	インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）	20
(2)	RSウイルス感染症	21
(3)	咽頭結膜熱	22
(4)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23
(5)	感染性胃腸炎	24

(6)	水痘	25
(7)	手足口病	26
(8)	伝染性紅斑	27
(9)	突発性発疹	28
(10)	百日咳	29
(11)	ヘルパンギーナ	30
(12)	流行性耳下腺炎	31
(13)	急性出血性結膜炎	32
(14)	流行性角結膜炎	33
(15)	細菌性髄膜炎	34
(16)	無菌性髄膜炎	35
(17)	マイコプラズマ肺炎	36
(18)	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	37
3	STD 定点報告の対象感染症	38
(1)	性器クラミジア感染症	38
(2)	性器ヘルペスウイルス感染症	39
(3)	尖圭コンジローマ	40
(4)	淋菌感染症	41
4	基幹定点報告の対象感染症	42
(1)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	42
(2)	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	43
(3)	薬剤耐性緑膿菌感染症	44
(4)	薬剤耐性アシネトバクター感染症	45
	平成 23 年感染症週報（定点把握の対象感染症）推移表 患者報告数 長崎県	46
	平成 23 年感染症週報（定点把握の対象感染症）推移表 定点当たり報告数 長崎県	48

平成 23 年感染症月報推移表 患者報告数 長崎県	50
平成 23 年感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県	50
Ⅲ 医療機関病原菌検出情報	51
医療機関病原菌検出情報（月報及び年報）	52
病原菌検出状況報告書	53

I 感染症発生動向調査事業の概要

1 感染症発生動向調査事業

感染症発生動向調査事業は、平成 11 年 4 月 1 日から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の第三章（第 12 条～16 条）に基づき、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴う感染症発生動向調査事業の実施について」（平成 11 年 3 月 19 日健医発第 458 号）により国の施策として位置づけられた。

本県でも、県内の患者発生状況、病原体の検索等感染症に関する情報を迅速かつ的確に把握し、その情報を速やかに地域に還元することにより、医療機関における適切な初期診断に役立てるとともに、予防接種、集団生活の管理、衛生教育など適切な予防措置を講じ、感染症の発生及びまん延の未然防止、有効かつ的確な感染症対策に資することを目的として、「長崎県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成 23 年 2 月 1 日に一部改正）が定められている。

この調査では全数把握及び定点把握の感染症を対象とし、全数把握の対象感染症については、患者を診断した医師が最寄りの保健所に届出を行うよう義務づけられている。また、定点把握の対象感染症は、県内の感染症指定届出機関（定点医療機関）から毎週、管轄保健所に患者数が報告されている。長崎県感染症情報センターでは、患者情報及び病原体情報について、週及び月単位で国への報告をおこない、全国の情報などを用いて収集・分析した結果を長崎県医療政策課、政令市保健所及び県立保健所、長崎県医師会などの関係機関に提供している。

なお、類型による医師からの届出・報告基準については下表のとおりである。

類 型	届出・報告	対 象
一類～四類感染症（全数）	直ちに	全医療機関
五 〃 （ 〃 ）	7 日以内	〃
指定感染症 （ 〃 ）	直ちに	〃
五類感染症（定点）小児科	週単位	定点医療機関
〃 インフルエンザ	〃	〃
〃 眼科	〃	〃
〃 STD	月単位	〃
〃 基幹	週及び月単位	〃

2 対象感染症

(1) 全数把握の対象感染症

①一類感染症

- (1)エボラ出血熱、(2)クリミア・コンゴ出血熱、(3)痘瘡、(4)南米出血熱、(5)ペスト、(6)マールブルグ病、(7)ラッサ熱

②二類感染症

(8) 急性灰白髄炎、(9)結核、(10)ジフテリア、(11)重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)、(12)鳥インフルエンザ(H5N1)

③三類感染症

(13)コレラ、(14)細菌性赤痢、(15)腸管出血性大腸菌感染症、(16)腸チフス、(17)パラチフス

④四類感染症

(18)E型肝炎、(19)ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)、(20)A型肝炎、(21)エキノコックス症、(22)黄熱、(23)オウム病、(24)オムスク出血熱、(25)回帰熱、(26)キヤサヌル森林病、(27)Q熱、(28)狂犬病、(29)コクシジオイデス症、(30)サル痘、(31)腎症候性出血熱、(32)西部ウマ脳炎、(33)ダニ媒介脳炎、(34)炭疽、(35)チクングニア熱(36)つつが虫病、(37)デング熱、(38)東部ウマ脳炎、(39)鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。)、(40)ニパウイルス感染症、(41)日本紅斑熱、(42)日本脳炎、(43)ハンタウイルス肺症候群、(44)Bウイルス病、(45)鼻疽、(46)ブルセラ症、(47)ベネズエラウマ脳炎、(48)ヘンドラウイルス感染症、(49)発しんチフス、(50)ボツリヌス症、(51)マラリア、(52)野兎病、(53)ライム病、(54)リッサウイルス感染症、(55)リフトバレー熱、(56)類鼻疽、(57)レジオネラ症、(58)レプトスピラ症、(59)ロッキー山紅斑熱

⑤五類感染症(全数)

(60)アメーバ赤痢、(61)ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く。)、(62)急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)、(63)クリプトスポリジウム症、(64)クロイツフェルト・ヤコブ病、(65)劇症型溶血性レンサ球菌感染症、(66)後天性免疫不全症候群、(67)ジアルジア症、(68)髄膜炎菌性髄膜炎、(69)先天性風しん症候群、(70)梅毒、(71)破傷風、(72)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(73)バンコマイシン耐性腸球菌感染症、(74)風疹、(75)麻疹

⑥新型インフルエンザ等感染症

(102)新型インフルエンザ、(103)再興型インフルエンザ

(2) 定点把握の対象感染症(五類感染症)

五類感染症(定点)

(76)RSウイルス感染症、(77)咽頭結膜熱、(78)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、(79)感染性胃腸炎、(80)水痘、(81)手足口病、(82)伝染性紅斑、(83)突発性発しん、(84)百日咳、(85)ヘルパンギーナ、(86)流行性耳下腺炎、(87)インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)、(88)急性出血性結膜炎、(89)流行性角結膜炎、(90)

性器クラミジア感染症、(91)性器ヘルペスウイルス感染症、(92)尖圭コンジローマ、(93)淋菌感染症、(94)クラミジア肺炎(オウム病を除く)、(95)細菌性髄膜炎、(96)ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、(97)マイコプラズマ肺炎、(98)無菌性髄膜炎、(99)メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、(100)薬剤耐性アシネトバクター感染症、(101)薬剤耐性緑膿菌感染症

法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(104)摂氏 38 度以上の発熱及び呼吸器症状（明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。）若しくは(105)発熱及び発しん又は水疱（ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。）

3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

二類感染症

(12)鳥インフルエンザ（H5N1）

4 定点医療機関数

患者定点

管轄保健所	インフルエンザ (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)	STD (月)	基幹 (月)	疑似症
長崎市	7	10	3	3	3	3	26
佐世保市	5	6	1	1	2	1	17
西彼	2	4	1	1	1	1	8
県央	4	6	1	1	2	1	17
県南	3	5	1	1	1	1	10
県北	1	3	0	0	1	0	6
五島	1	4	1	1	0	1	5
上五島	1	2	0	1	0	1	3
老岐	1	2	0	1	0	1	4
対馬	1	2	0	1	0	1	4
合計	26	44	8	11	10	11	100

病原体定点

管轄保健所	インフルエンザ (週)	小児科 (週)	眼科 (週)	基幹 (週)
長 崎 市	1	1	1	3
佐 世 保 市	2	1	0	1
西 彼	0	1	0	1
県 央	1	1	0	1
県 南	0	1	0	1
県 北	0	0	0	0
五 島	1	0	0	1
上 五 島	1	0	0	1
壱 岐	1	0	0	1
対 馬	1	0	0	1
合 計	8	5	1	11

5 感染症情報の提供

毎週、「長崎県感染症発生動向調査速報」を作成し、長崎県医療政策課、県立保健所、政令市保健所、長崎市衛生環境試験所等にメールにて速報を配信し、各保健所から定点医療機関へ報告をおこなっている。また、長崎県医療政策課を通じ、教育庁体育保健課等関係機関及び長崎県医師会に報告がなされている。さらに、一般県民及び医療機関の関係者に向けて感染症情報のホームページを開設し、感染症の予防及び拡大防止に寄与している。

Ⅱ 感染症発生動向調査結果

1 全数把握の対象感染症

平成 20 年 5 月 21 日に改正された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の第 12 条第 1 項及び第 14 条第 2 項に基づく届出基準の一部改正について（平成 23 年 1 月 14 日健感発 0114 第 1 号）に伴い、「チクングニア熱」を四類感染症に、「薬剤耐性アシネトバクター感染症」を五類感染症に追加するとともに、同法第 14 条に基づき、指定届出医療機関より発生動向を把握する対象疾患とされ、平成 23 年 2 月 1 日から施行されることとなった。

本県における平成 23 年の全数把握の対象疾患の届出状況は下記のとおりであった。

(1) 一類感染症

届出なし

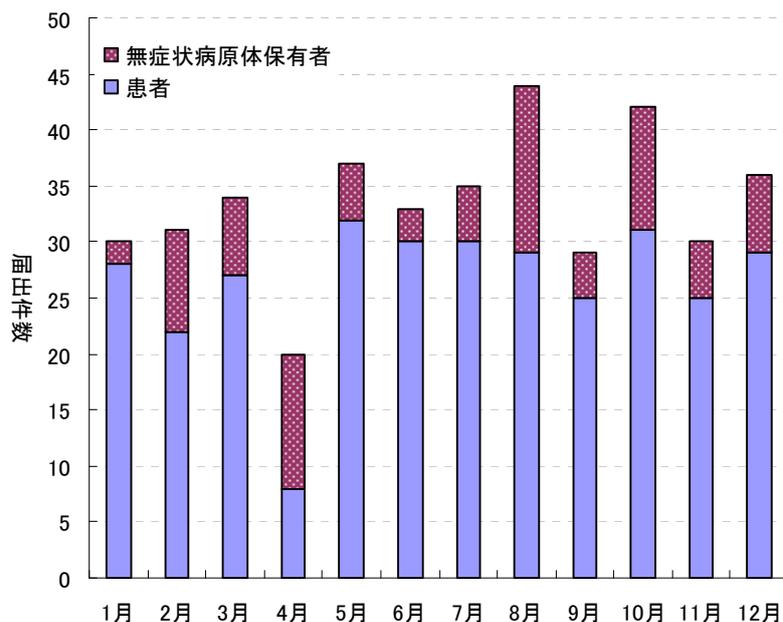
(2) 二類感染症

結核

平成 23 年は合計 401 名の届出があり、月の報告数は 20～44 件で推移した。

届出の年齢は 0 歳～98 歳、高齢になるにつれ届出数が多く、60 歳以上で全体の約 7 割を占めていた。症状別にみると、「患者」316 件、「無症状病原体保有者」85 件であった。

「患者」では、80 歳以上で 162 件、70 歳代で 66 件、60 歳代で 35 件の順に多く、「無症状病原体保有者」では、40 歳代が最も多く 33 件、30 歳代が 19 件、50 歳代が 12 件の順に多かった。また「無症状病原体保有者」を男女別にみると、女性が多く、罹患した患者の職業をみると看護師や介護士などの医療従事者で、かつ女性が多い職種が目立った。



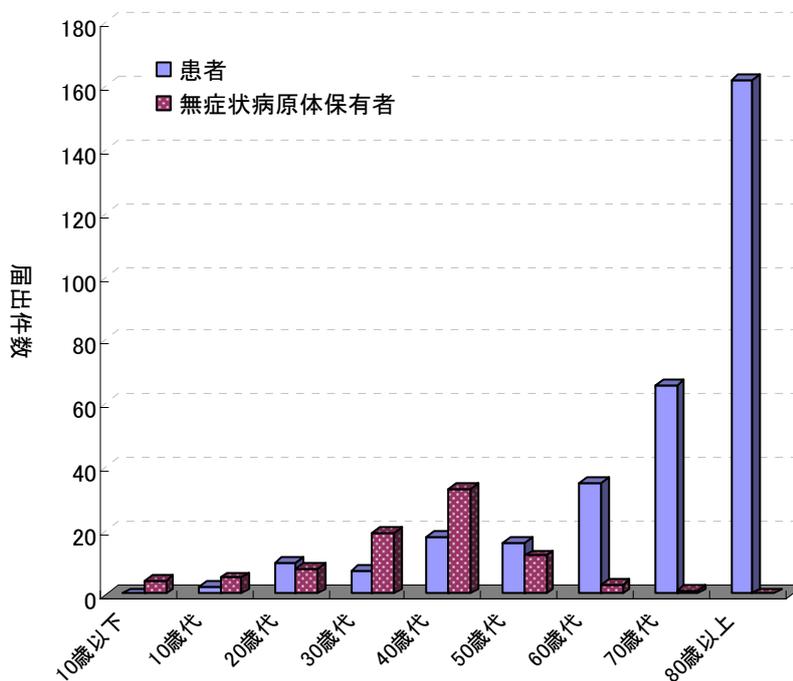
結核の月別届出件数（平成 23 年）

患者	男	女	計
10歳以下	0	0	0
10歳代	0	2	2
20歳代	5	5	10
30歳代	3	4	7
40歳代	7	11	18
50歳代	13	3	16
60歳代	20	15	35
70歳代	39	27	66
80歳以上	87	75	162
計	174	142	316

患者年齢・性別構成（結核）

無症状	男	女	計
10歳以下	2	2	4
10歳代	4	1	5
20歳代	4	4	8
30歳代	7	12	19
40歳代	6	27	33
50歳代	2	10	12
60歳代	1	2	3
70歳代	0	1	1
80歳以上	0	0	0
計	26	59	85

無症状病原体保有者年齢・性別構成（結核）



結核の年齢・症状別届出件数（平成 23 年）

(3) 三類感染症

①細菌性赤痢

細菌性赤痢の届出は6月と9月にそれぞれ1件、計2件の届出があった。6月に届出があったのは10歳以下の女性で、下痢、腹痛の症状、感染地域はインドと推定された。9月に届出があったのは30歳代男性で、発熱、下痢、腹痛症状、感染地域はインドネシアと推定された。原因菌はいずれも *Shigella sonnei* (D群)であった。

②腸チフス

腸チフスの届出は6月に1件の届出があった。70歳代の男性で、頻尿、排尿困難、尿失禁の症状があり、尿から病原体が検出された。渡航歴は無く、感染原因・感染経路とも不明であった。

③腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症の届出は、「患者」の届出が 26 件、「無症状病原体保有者」の届出が 50 件、計 76 件の届出があった。月別の届出件数を以下に示す。

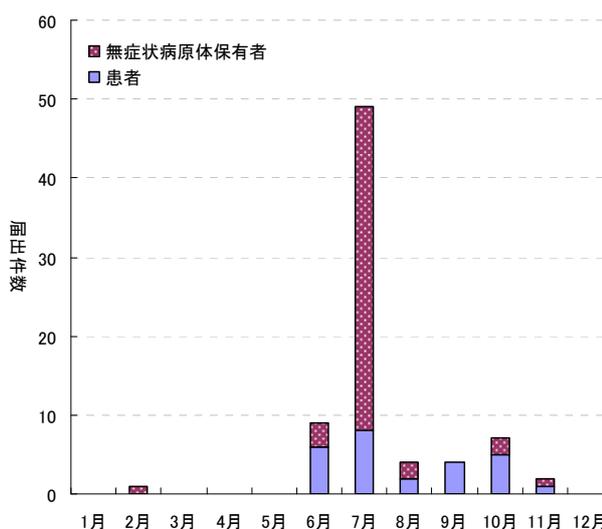
「患者」の届出が最も多かった月は 7 月の 8 件で、「無症状病原体保有者」も同月で 41 件の届出があった。年齢別では 5 歳以下が最も多く、次いで 5～9 歳代であった。これは、保育園で O26 の集団感染事例があり、接触者検診などにより「無症状病原体保有者」の数が増えたのがその要因であった。その他の発生事例は、散発事例であった。

血清型別による病原体の内訳は「患者」としての届出は O157 が最も多く 17 件、次いで O26 が 8 件、O5 が 1 件であった。「無症状病原体保有者」では O26 の 43 件で、次いで O157 の 6 件、O136 の 1 件であった。

溶血性尿毒症症候群（HUS）などの重症の合併症の報告はなかったが、1 名の患者が急性腎不全を発症した。患者（26 件）の症状は、水様性下痢が 69%、血便が 54%、腹痛が 54%、発熱が 23%、嘔吐は 12%であった。患者から検出された病原体の病原因子をみると、VT1、VT2 共に有する病原性大腸菌が半数（50%）を占め、VT1 単独が 38%、VT2 単独が 8%、型不明が 4%であった。

	患者	無症状病原体保有者
1月	0	0
2月	0	1
3月	0	0
4月	0	0
5月	0	0
6月	6	3
7月	8	41
8月	2	2
9月	4	0
10月	5	2
11月	1	1
12月	0	0
計	26	50

月別届出件数（腸管出血性大腸菌感染症）

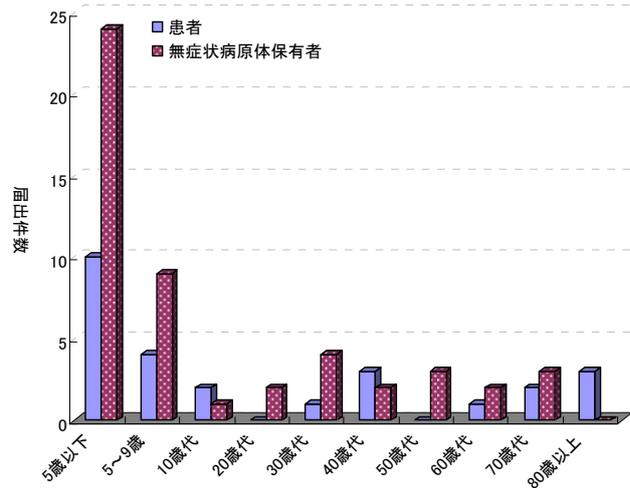


	O157	O26	O136	O5
患者	17	8		1
無症状病原体保有者	6	43	1	
総数（件）	23	51	1	1

血清型別による内訳（腸管出血性大腸菌感染症）

	患者	無症状病原体保有者
5歳以下	10	24
5～9歳	4	9
10歳代	2	1
20歳代	0	2
30歳代	1	4
40歳代	3	2
50歳代	0	3
60歳代	1	2
70歳代	2	3
80歳以上	3	0
計	26	50

年齢別届出件数(腸管出血性大腸菌感染症)



(4) 四類感染症

①A 型肝炎

A 型肝炎の届出は1月と3月にそれぞれ1件ずつあり、計2件であった。

1月に届出があったのは50歳代の男性で、全身倦怠感、発熱のほか、黄疸、肝腫大、肝機能異常が認められ、発症前に韓国の渡航歴があり、推定感染地域は韓国、感染原因・感染経路はその際食した食事(焼き貝)と推定されたが、感染経路や感染源の特定には至らなかった。

3月に届出があったのは50歳代の男性で、発熱及び肝機能異常、腰痛の症状が認められ、発症の2ヶ月ほど前に自宅付近で採ったサザエやアワビを食したとの報告に止まり、感染経路や感染源は不明であった。

23年は例年に比べ3月から当該疾患が全国的に急増したため、「Diffuse Outbreak に関する注意喚起情報」が各自治体に通知された。

②E 型肝炎

E 型肝炎の届出は2月に1件の届出があった。届出があった患者は70歳代の男性で、全身倦怠感、食欲不振、肝機能異常の症状を呈した。感染したと推定される年月日及び発病年月日は不明であり、感染地域は国内、感染原因・感染経路や感染源は不明であった。

③つつが虫病

つつが虫病の届出は10件であった。届出のあった月は、8月から12月の間で、11月の届出が最も多く5件、次いで12月が3件で8月と9月に1件ずつの届出があった。

推定感染地域はすべて国内であった。特筆すべきは、11月の届出全てが、壱岐地区からであり、管内の医療機関から患者の届出が立て続けにあったことから、管轄の保健所でもホームページなどによる注意喚起がなされた。

年齢層をみると、50歳代で1件、60歳代で3件、70歳代で4件、80歳代で2件であり、男女比は8:2であった。届出があった10件のうち、聞き取りなどにより発症前に

山野での作業や農作業をおこなっていたとされる者は5件で全体の半数を占め、発熱、発疹の症状を呈した割合は100%、頭痛が60%、診断時に刺し口が見つかったのは80%であった。患者は、中高年者が多い傾向にあった。森林作業や農作業など山野での作業時あるいは山野草等の採取時に感染する確率が高いことから山野に出向く機会の多い中高年者を中心に注意喚起が必要である。

④日本紅斑熱

日本紅斑熱の届出は9件であった。届出のあった月は7月から12月の間で、7、8月に各2件、9月に1件、11月に3件、12月に1件であった。年齢層をみると30歳代～80歳代で、50歳代以上が全体の約7割を占めていた。届出患者の性別構成は、男性が5件、女性が4件であった。

症状は発熱及び発疹がすべての患者に認められ、次いで、刺し口及び肝機能異常が89%、DICが56%、頭痛が22%であった。また、その他の症状には全身倦怠感、肝脾腫、意識障害、ARDSが認められた。

推定感染地域は、すべて国内であった。推定される感染原因・感染経路としてはダニによるものが4件報告されていたが、ダニの種類や詳細な感染経路などについては不明であった。つつが虫病同様、中高年者を中心に注意喚起が必要である。

⑤日本脳炎

日本脳炎の届出は2件であった。届出のあった月は9月と12月であるが、発病年月日はそれよりも早く、それぞれ8月と11月であった。日本脳炎は2010年に本県では9年ぶりの患者の届出があり、2年立て続けに患者の報告がなされた。2件のうち1件の患者は、前年、患者が発生した地域と近接する地域の居住者であった。

9月に届出があったのは60歳代の男性で、発熱、頭痛、嘔吐、急激な意識障害に引きつづき脳神経麻痺及び四肢の弛緩性麻痺の症状があり、患者の髄液中より日本脳炎ウイルス（JEV）の遺伝子が検出された。推定感染地域は国内、感染原因・感染経路は「動物・蚊・昆虫等からの感染」とされたが、詳細については不明であった。

12月に届出があったのは30歳代の男性で、先の60歳代男性とほぼ同様の症状を呈し、血液及び髄液中からともにJEV遺伝子が検出された。推定感染地域は国内で、感染原因・感染経路は「動物・蚊・昆虫等からの感染」とされたが詳細については不明であった。

本疾患は、日本脳炎ウイルス（JEV）によって起こるウイルス感染症である。人にはウイルスを保有する蚊、主にコガタアカイエカに刺されることによって感染し、患者の発生は西日本に多い。感染しても発症するのは100～1000人に1人程度で、大部分は無症状で終わるが、発病すると死亡率は20～40%と高く、死亡や後遺症の危険性が高い。来季の患者発生をみないためにも発症率の高い小児や高齢者におけるワクチンの接種促進、蚊に咬まれないような服装や虫除けスプレーの使用など注意喚起が重要である。

	H23	H22	H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15	H14	H13	H12	H11	計
福岡県	4	-	-	-	2	2	-	1	1	-	1	-	1	12
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	3
長崎県	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	6
熊本県	-	-	1	-	1	3	1	1	-	-	-	-	1	8
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
沖縄県	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
合計	7	1	1	0	3	5	2	3	1	0	2	3	3	31

九州各県における日本脳炎患者の発生状況（人）

	H23	H22	H21	H20	H19	H18	H17	計	
東京都 ^{※1}	1	-	-	-	-	-	-	1	
山口県	1	1	-	-	1	-	-	3	
三重県	-	1	-	-	-	-	1	2	
高知県	-	1	1	-	-	1	-	3	
大阪府 ^{※2}	-	-	1	-	-	-	-	1	
茨城県	-	-	-	2	-	1	-	3	
愛知県 ^{※3}	-	-	-	1	1	-	-	2	
石川県	-	-	-	-	2	-	-	2	
島根県	-	-	-	-	1	-	1	2	
鳥取県	-	-	-	-	1	1	-	2	
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	1	
岡山県	-	-	-	-	-	-	2	2	※1推定感染地インド
九州	7	1	1	0	3	5	2	19	※2滋賀県でも感染機会あり
総計	9	4	3	3	9	8	7	43	※3奈良県でも感染機会あり（H20）

他都府県と九州における日本脳炎患者の発生状況の比較（人）

⑥マラリア

マラリアの届出は9月に1件の届出があった。届出があった患者は10歳代の女性で、病型は「三日熱」と診断された。発熱、悪寒、頭痛の症状を呈した。推定感染地域はインド、感染原因は「蚊」とされたが、頻回に刺されており、場所や時期についての特定は不明であった。

⑦レジオネラ症

レジオネラ症の届出は 12 件であった。月別にみると、6 月に 5 件、8 月、10 月及び 11 月にそれぞれ 2 件ずつ、12 月に 1 件報告された。12 件の届出のうち、11 件が男性で、1 件は 60 歳代の女性であった。男性における届出数が最も多かった年代は 60 歳代が 6 件、次いで 50 歳代が 3 件、及び 70 歳代、90 歳代がそれぞれ 1 件であった。

「病型」はすべて、「肺炎型」で、尿中の病原体抗原検出により診断された。症状は、発熱及び肺炎がすべての患者で認められ、咳嗽 58%、呼吸困難 33%、下痢 17%、多臓器不全及び意識障害が 8%の割合で認められた。感染したと推定される地域はすべて日本国内で、感染原因・感染経路については、循環風呂（温泉）の入浴などによる感染と推定されたものが 1 件、ビール缶の回収作業時の水系感染と推定されたものが 1 件であったが、感染原因・感染経路の確定には至らなかった。

⑧レプトスピラ症

レプトスピラ症は、10 月に 1 件の届出があった。届出があった患者は、70 歳代の男性で、発熱、筋肉痛、出血症状、蛋白尿、腎不全、敗血症性ショック、DIC、肝不全の症状が認められた。推定感染地域は国内、感染原因・感染経路については、患者が農業（稲作農家）を営み、ネズミとの接触（噛まれたりはしていない）の可能性が高く、ペットなどは飼育していないことから、水田での農作業中の感染が推定された。また、当該感染症の病原体は *Leptospira hebdomadis* であった。

(5) 五類感染症

①アメーバ赤痢

アメーバ赤痢の届出は 9 月と 12 月にそれぞれ 1 件、計 2 件であった。

9 月の届出では、患者は 40 歳代の男性、「病型」は「腸管アメーバ症」、症状は下痢が認められ、便及び大腸粘膜組織から鏡検による病原体の検出により診断された。

12 月に届出があったのは、50 歳代の男性患者で、「病型」は「腸管アメーバ症」、人間ドックにて便潜血反応陽性となったため、大腸カメラ検査を実施したところ、大腸粘膜に異常所見を認め、大腸粘膜組織から鏡検による病原体の検出により診断された。いずれも推定感染地域は国内で、感染原因・感染経路については不明であった。

②ウイルス性肝炎

ウイルス性肝炎の届出は 2 月に 1 件、7 月に 1 件、11 月に 1 件、計 3 件あった。

2 月の届出では、患者は 30 歳代の男性、「病型」は「C 型」、嘔吐の症状を認めた。推定感染地域は国内で、感染原因・感染経路は不明であった。

7 月の届出では、患者は 20 歳代の女性、「病型」は「C 型」、全身倦怠感、嘔吐、肝機能異常、皮疹の症状を認めた。推定感染地域は国内で、感染原因・感染経路については、「職場での針刺し事故」によるものとされた。

11 月に届出があったのは、20 歳代の男性患者で、「病型」は「B 型」、全身倦怠感、褐

色尿、肝機能異常、黄疸の症状を認めた。推定感染地域は国内で、感染原因・感染経路については、性的接触（経口、異性間）によるものと推定された。

③クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は、9月に1件の届出があった。患者は60歳代の女性で、「病型」は「古典的クロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）」であった。臨床症候、脳MRI検査、髄液による14-3-3蛋白検査により進行性認知症、ミオクローヌス、小脳異常の症状が認められ、本疾患と診断された。

④劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は2月に1件の届出があった。患者は70歳代の女性で、ショック、DIC、軟部組織炎の症状を呈し、血液から病原体が分離・同定され、血清群「A群」(*Streptococcus pyogenes*)によるものと診断された。推定感染経路は国内で、感染原因・感染経路は、不明であった。

⑤後天性免疫不全症候群

後天性免疫不全症候群の届出は7件あり、真性患者は3件（内、2件がAIDS、1件がその他（肺炎疑い、心不全、DIC）、無症状病原体保有者は4件であった。届出の年齢層は20歳代が1件、30歳代4件、40歳代2件であった。

AIDSと診断された患者の指標疾患は、カンジダ症、ニューモシスティス肺炎、サイトメガロ感染症、反復性肺炎などであった。推定感染地域は1件が国外（国別不明）、6件は国内であった。推定される感染原因・感染経路は性的接触（同性間、異性間）であり、同性間によるものが2件、同性間、異性間何れか不明が1件であった。また、無症状病原体保有者では異性間性的接触が原因（1件は異性間、同性間両方の可能性有）であった。

長崎県でも保健所を中心に検査体制が構築されているが、相談体制や検査に対する説明、早期発見による早期治療及び感染拡大防止のための啓発が重要である。

⑥ジアルジア症

ジアルジア症の届出は4月に1件、70歳代の男性患者であった。下痢症状を呈したため、医療機関を受診し、便から鏡検による病原体の検出及び病原体抗原の検出により診断された。推定感染地域は国内で、聞き取り調査により5歳までインドネシアに居住していたことが判明した。感染原因・感染経路は、不明であった。

⑦梅毒

梅毒の届出のうち「患者」の届出は1月に1件、6～8月にかけてそれぞれ1件、計4件、「無症状病原体保有者」の届出は2月に1件、7月に2件で、届出はあわせて7件であった。1月に届出があった40歳代男性患者は、「病型」が「早期顕症梅毒」Ⅱ期で、初期硬結、硬性下疳、梅毒性バラ疹の症状が認められた。6月に届出があった30歳代女性患者は、「病型」が「早期顕症梅毒」Ⅰ期、鼠径部リンパ節腫脹（無痛性）が認め

られた。7月に届出があった60歳代の男性患者は「病型」が「早期顕症梅毒」Ⅱ期で、扁平コンジローマの症状を認めた。8月の60歳代男性患者は、「病型」が「早期顕症梅毒」Ⅰ期で、硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹（無痛性）、梅毒性バラ疹の症状を呈した。患者の推定感染地域はすべて国内、感染原因・感染経路は、性的接触によるものであった。

無症状病原体保有者で、20歳代の女性は、他の疾患により入院した際の入院時検査により発覚し、推定される感染原因・感染経路は、性的接触によるものであった。7月には70歳代男性及び80歳代女性2件の届出があり、これらについても他の疾患による入院時検査により発覚した事例であった。感染原因・感染経路は、不明であった。

⑧破傷風

破傷風の届出は7月に1件、9月に3件、計4件であった。

7月に届出があったのは、40歳代の男性患者で、筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、強直性痙攣の症状を認めた。ワクチン接種歴は不明、推定感染地域は国内で、感染原因・感染経路は、左中指からの創傷感染によるものであった。9月の届出のうち、1人は90歳代の女性患者で、筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、呼吸困難（痙攣性）の症状を認めた。推定感染地域は国内、感染原因・感染経路は、竹で手を傷つけた際の創傷感染とされた。2人目は60歳代の男性患者で、筋肉のこわばり、開口障害、強直性痙攣、呼吸困難（痙攣性）の症状を認めた。ワクチン接種歴は不明、推定感染地域は国内、感染原因・感染経路は、左足腫瘍の挫創からの創傷感染とされた。3人目は80歳代の男性で、筋肉のこわばり、開口障害、嚥下障害、反弓緊張の症状を認めた。推定感染地域は国内、感染原因・感染経路は、左手の切創からの創傷感染であった。

届出があった患者は中高年が多く、症状は、筋肉のこわばり、開口障害が100%、嚥下障害が75%、呼吸困難（痙攣性）及び強直性痙攣が50%、反弓緊張が25%の頻度で出現していた。

⑨風疹

風疹の届出は、5月に1件、9月に1件、10月に1件の計3件であった。

5月の届出患者は10歳代男性で、発疹（全身性の小紅斑）、発熱、リンパ節腫脹の症状を認め、「病型」は「臨床診断例」で、推定感染地域は国内、風疹含有ワクチン接種歴は不明であった。

9月の届出患者は5歳未満の男性で、発疹、発熱の症状を認め、「病型」は「検査診断例」で推定感染地域は国内、風疹含有ワクチン未接種、感染原因・感染経路については、8月に患者の父親が風疹に罹患したことによると推定されたが、他の医療機関を受診していること以外詳細不明で、感染源の究明には至らなかった。

10月の届出患者は5歳未満の男性で、発疹、発熱、リンパ節腫脹の症状を認め、「病型」は「検査診断例」であった。推定感染地域は国内、風疹含有ワクチン未接種、感染原因・感染経路は、同じ保育園の他の園児からの接触感染とされたが、詳細については不明であった。

⑩麻疹

麻疹の届出は4件で、月別の内訳は、2月に2件、7月に1件、12月に1件であった。

2月の届出患者の1件は10歳以下の男性で、発熱、咳、鼻水、コプリック斑、発疹の症状を認めた。「病型」は「麻疹（臨床診断例）」で、麻疹含有ワクチン接種歴（麻疹単抗原ワクチン）があり、推定感染地域は国内、感染原因・感染経路については不明で、臨床診断後の検査診断は実施されていなかった。2月のもう1件は、30歳代の女性患者で、発熱、発疹、頸部リンパ節腫大が認められ、「病型」は「麻疹（検査診断例）」で、麻疹含有ワクチン接種歴は不明、推定感染地域は国内で、感染原因・感染経路は不明であった。

7月の届出患者は5歳以下の女性で、発熱、発疹の症状で、「病型」は「麻疹（臨床診断例）」で、麻疹含有ワクチン接種歴（MRワクチン）があり、推定感染地域は国内、感染原因・感染経路については、「ワクチン副反応の可能性あり」とのコメントもあったが、その後の検査診断は実施されず、原因の究明には至っていない。

12月の届出患者は20歳代の男性で、発熱、結膜充血、発疹の症状を認め、「病型」は「修飾麻疹（検査診断例）」で、麻疹含有ワクチン接種歴（MMRワクチン）があり、推定感染地域は国内、感染原因・感染経路は不明であった。

麻疹については、我が国でも2007年の流行をきっかけとして、2012年度までに国内から麻疹を排除し、その状態維持を目指すことを目標に、その取り組みがおこなわれているところである。今回の届出のうち半数は、臨床診断例の届出の後、検査診断が実施されておらず、また検査診断例もIgM抗体価の微増検出によるものであった。突発性発疹や伝染性紅斑等に罹患した際も交叉反応により麻疹ウイルスに対するIgM抗体価、及びペア血清におけるIgG抗体価が微増することが報告されており、確定診断には最も信頼性の高い遺伝子検査が必須である。医療機関、医師会及び行政機関、その他学校等の関連機関との連携による「麻疹排除」に向けてのさらなる対策が必要である。

平成23年 感染症週報（全数把握の対象感染症）推移表 長崎県

週	期 間	感染症																										
		エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	新型インフルエンザ（A/H1N1）	急性灰白髄炎	結核	ジフテリア	SARSコロナウイルス（病原体コロナウイルス属）	鳥インフルエンザ（H5N1）	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	ウエストナイル熱	A型肝炎	エキノкокクス症	黄熱	オウム病	オムスク出血病	回歸熱	
1	11.01.03-11.01.09									3												1						
2	11.01.10-11.01.16									5																		
3	11.01.17-11.01.23									6																		
4	11.01.24-11.01.30									4																		
5	11.01.31-11.02.06									12																		
6	11.02.07-11.02.13									4																		
7	11.02.14-11.02.20									9									1									
8	11.02.21-11.02.27									6						1												
9	11.02.28-11.03.06									12																		
10	11.03.07-11.03.13									12																		
11	11.03.14-11.03.20									7																		
12	11.03.21-11.03.27									8												1						
13	11.03.28-11.04.03									7																		
14	11.04.04-11.04.10									2																		
15	11.04.11-11.04.17									12																		
16	11.04.18-11.04.24									3																		
17	11.04.25-11.05.01									3																		
18	11.05.02-11.05.08									4																		
19	11.05.09-11.05.15									7																		
20	11.05.16-11.05.22									10																		
21	11.05.23-11.05.29									5																		
22	11.05.30-11.06.05									11					1													
23	11.06.06-11.06.12									7							1											
24	11.06.13-11.06.19									7																		
25	11.06.20-11.06.26									9																		
26	11.06.27-11.07.03									10																		
27	11.07.04-11.07.10									7																		
28	11.07.11-11.07.17									12																		
29	11.07.18-11.07.24									9																		
30	11.07.25-11.07.31									7																		
31	11.08.01-11.08.07									6																		
32	11.08.08-11.08.14									8																		
33	11.08.15-11.08.21									9																		
34	11.08.22-11.08.28									14																		
35	11.08.29-11.09.04									7																		
36	11.09.05-11.09.11									7																		
37	11.09.12-11.09.18									10																		
38	11.09.19-11.09.25									4																		
39	11.09.26-11.10.02									8																		
40	11.10.03-11.10.09									16																		
41	11.10.10-11.10.16									4																		
42	11.10.17-11.10.23									7																		
43	11.10.24-11.10.30									9																		
44	11.10.31-11.11.06									6																		
45	11.11.07-11.11.13									9																		
46	11.11.14-11.11.20									8																		
47	11.11.21-11.11.27									8																		
48	11.11.28-11.12.04									5																		
49	11.12.05-11.12.11									9																		
50	11.12.12-11.12.18									6																		
51	11.12.19-11.12.25									10																		
52	11.12.26-12.01.01									11																		
合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	401	0	0		0	2	76	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0

平成23年 感染症週報（全数把握の対象感染症）推移表 長崎県

週	期 間	キヤサヌル森林病	Q熱	狂犬病	コクシジオイデス症	サル痘	腎症候群出血熱	西部ウマ脳炎	ダニ媒介脳炎	炭疽	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	東部ウマ脳炎	鳥インフルエンザ	ニパウイルス感染症	日本紅斑熱	日本脳炎	ハンタウイルス肺症候群	Bウイルス病	鼻疽	ブルセラ症	ベネズエラウマ脳炎	ヘンドラウイルス	発疹チフス	ボツリヌス症	マラリア	野兔病	ライム病	
		1	11.01.03-11.01.09																											
2	11.01.10-11.01.16																													
3	11.01.17-11.01.23																													
4	11.01.24-11.01.30																													
5	11.01.31-11.02.06																													
6	11.02.07-11.02.13																													
7	11.02.14-11.02.20																													
8	11.02.21-11.02.27																													
9	11.02.28-11.03.06																													
10	11.03.07-11.03.13																													
11	11.03.14-11.03.20																													
12	11.03.21-11.03.27																													
13	11.03.28-11.04.03																													
14	11.04.04-11.04.10																													
15	11.04.11-11.04.17																													
16	11.04.18-11.04.24																													
17	11.04.25-11.05.01																													
18	11.05.02-11.05.08																													
19	11.05.09-11.05.15																													
20	11.05.16-11.05.22																													
21	11.05.23-11.05.29																													
22	11.05.30-11.06.05																													
23	11.06.06-11.06.12																													
24	11.06.13-11.06.19																1													
25	11.06.20-11.06.26															1														
26	11.06.27-11.07.03																													
27	11.07.04-11.07.10																													
28	11.07.11-11.07.17																													
29	11.07.18-11.07.24																													
30	11.07.25-11.07.31																													
31	11.08.01-11.08.07																1													
32	11.08.08-11.08.14																													
33	11.08.15-11.08.21										1																			
34	11.08.22-11.08.28																1													
35	11.08.29-11.09.04										1						1													
36	11.09.05-11.09.11																													
37	11.09.12-11.09.18																													
38	11.09.19-11.09.25																													
39	11.09.26-11.10.02																													
40	11.10.03-11.10.09																											1		
41	11.10.10-11.10.16																													
42	11.10.17-11.10.23																													
43	11.10.24-11.10.30																													
44	11.10.31-11.11.06											1																		
45	11.11.07-11.11.13											1																		
46	11.11.14-11.11.20																3													
47	11.11.21-11.11.27																													
48	11.11.28-11.12.04											3						1												
49	11.12.05-11.12.11											1																		
50	11.12.12-11.12.18																													
51	11.12.19-11.12.25																													
52	11.12.26-12.01.01																													
合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	9	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

平成23年 感染症週報（全数把握の対象感染症）推移表 長崎県

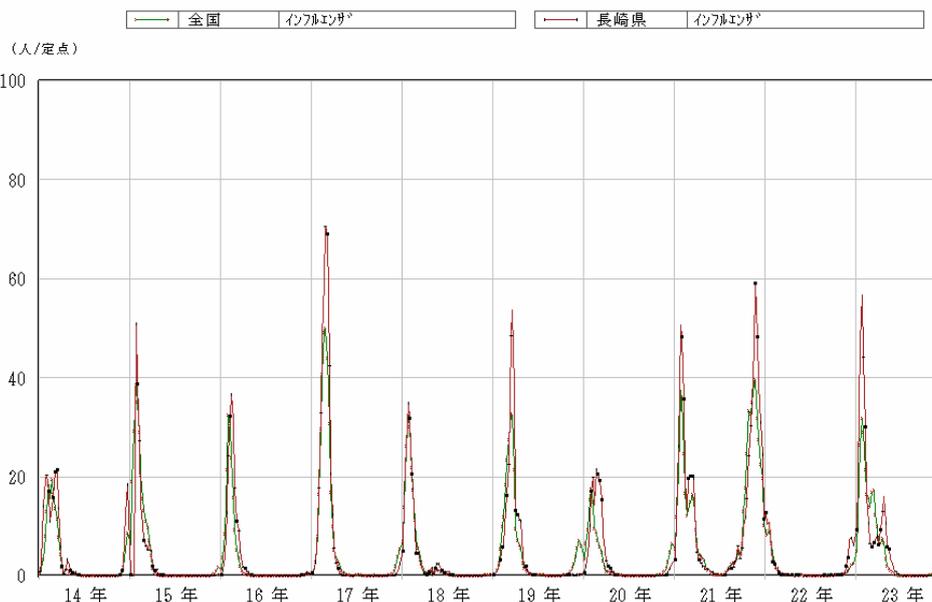
週 期 間	リッ サウ イル ス感 染症	リフ トバ レ熱	類 鼻 疽	レ ジ オ ネ ラ 症	ロ ッ キ ー 山 紅 斑 熱	ア メ ー バ 赤 痢	ウ イ ル ス 性 肝 炎	急 性 脳 炎 （ウ エ ス ト ナ イ ル 脳 炎、 西 部 ウ マ 脳 炎、 ダ ニ 媒 介 脳 炎、 東 部 ウ マ 脳 炎、 日 本 脳 炎、 ベ ネ ズ エ ラ ウ マ 脳 炎 及 び フ ト バ レ 熱 を 除 く）	ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム 症	ク ロ イ ツ フ エ ル ト ・ ヤ コ ブ 病	劇 症 型 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 感 染 症	後 天 性 免 疫 不 全 症 候 群	ジ ア ル ジ ア 症	髄 膜 炎 菌 性 髄 膜 炎	先 天 性 風 し ん 症 候 群	梅 毒	破 傷 風	バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 黄 色 ブ ド ウ 球 菌 感 染 症	バ ン コ マ イ シ ン 耐 性 腸 球 菌 感 染 症	風 疹	麻 疹		
																						0	0
1	11.01.03-11.01.09												1			1							
2	11.01.10-11.01.16																						
3	11.01.17-11.01.23											1											
4	11.01.24-11.01.30																						
5	11.01.31-11.02.06															1							
6	11.02.07-11.02.13						1																
7	11.02.14-11.02.20										1											1	
8	11.02.21-11.02.27																					1	
9	11.02.28-11.03.06																						
10	11.03.07-11.03.13																						
11	11.03.14-11.03.20																						
12	11.03.21-11.03.27											1											
13	11.03.28-11.04.03																						
14	11.04.04-11.04.10											1											
15	11.04.11-11.04.17																						
16	11.04.18-11.04.24												1									1	
17	11.04.25-11.05.01																						
18	11.05.02-11.05.08																						
19	11.05.09-11.05.15																						
20	11.05.16-11.05.22																						
21	11.05.23-11.05.29																						
22	11.05.30-11.06.05																						
23	11.06.06-11.06.12				2																		
24	11.06.13-11.06.19				1											1							
25	11.06.20-11.06.26				2																		
26	11.06.27-11.07.03															1							
27	11.07.04-11.07.10											1										1	
28	11.07.11-11.07.17																						
29	11.07.18-11.07.24															1							
30	11.07.25-11.07.31						1									1	1						
31	11.08.01-11.08.07				1							2											
32	11.08.08-11.08.14																						
33	11.08.15-11.08.21																						
34	11.08.22-11.08.28																						
35	11.08.29-11.09.04				1						1					1							
36	11.09.05-11.09.11						1										1						
37	11.09.12-11.09.18																1					1	
38	11.09.19-11.09.25																1						
39	11.09.26-11.10.02																						
40	11.10.03-11.10.09				1																		
41	11.10.10-11.10.16																						
42	11.10.17-11.10.23																					1	
43	11.10.24-11.10.30																						
44	11.10.31-11.11.06				1																		
45	11.11.07-11.11.13																						
46	11.11.14-11.11.20																						
47	11.11.21-11.11.27																						
48	11.11.28-11.12.04				2			1															
49	11.12.05-11.12.11						1															1	
50	11.12.12-11.12.18																						
51	11.12.19-11.12.25																						
52	11.12.26-12.01.01				1																		
合 計		0	0	0	12	1	0	2	3	0	0	1	1	7	1	0	0	7	4	0	0	3	4

2 定点把握の対象感染症

(1) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）

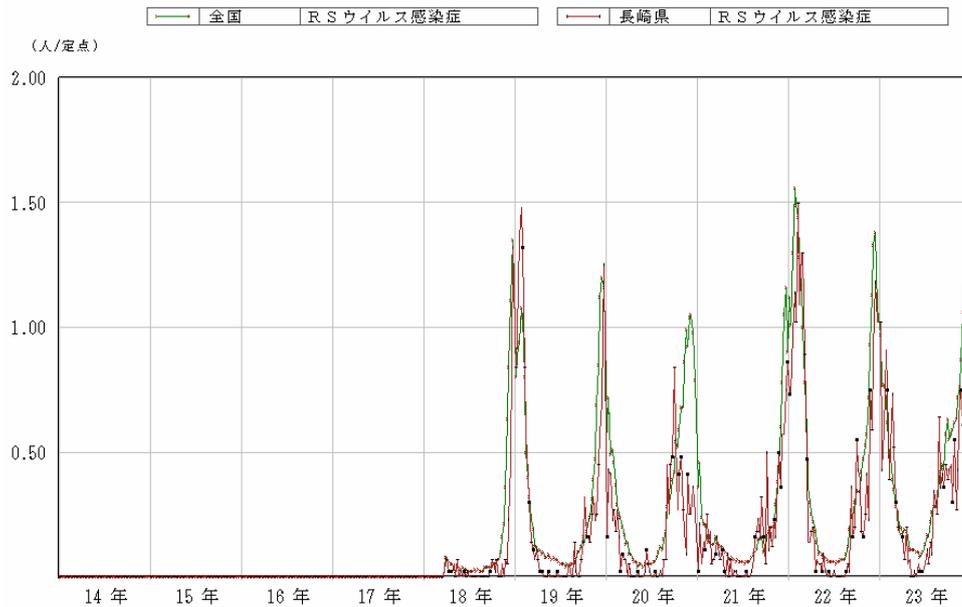
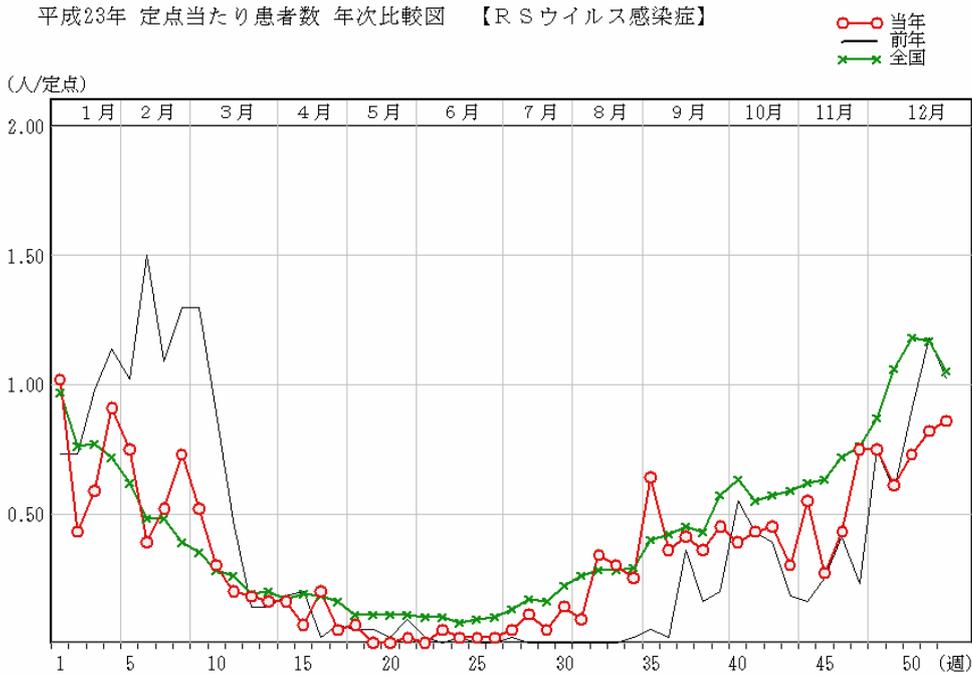
平成23年の年間患者報告数は24,170人で、前年（4,652人）を大きく上回り、約5.2倍増加した。第1週から増加を始め、第2週に定点当たりの報告数が注意報レベル「10」を超える20.4となり、第3週には警報レベル「30」を超えて47.29、第4週にはピークに達し、56.61を記録した。その後報告数は減少し、第9週に終息基準値「10」以下に落ちつき、第17週に再度小さなピーク（15.99）を認めたが第23週以降、定点当たり報告数は1.0以下となり、全国平均と同様に推移した。流行時に採取された検体から検出されたウイルスはこれまでの数年間ほとんど検出されることがなかったA/H3が2/3以上を占めた。

平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【インフルエンザ】



(2) RS ウイルス感染症

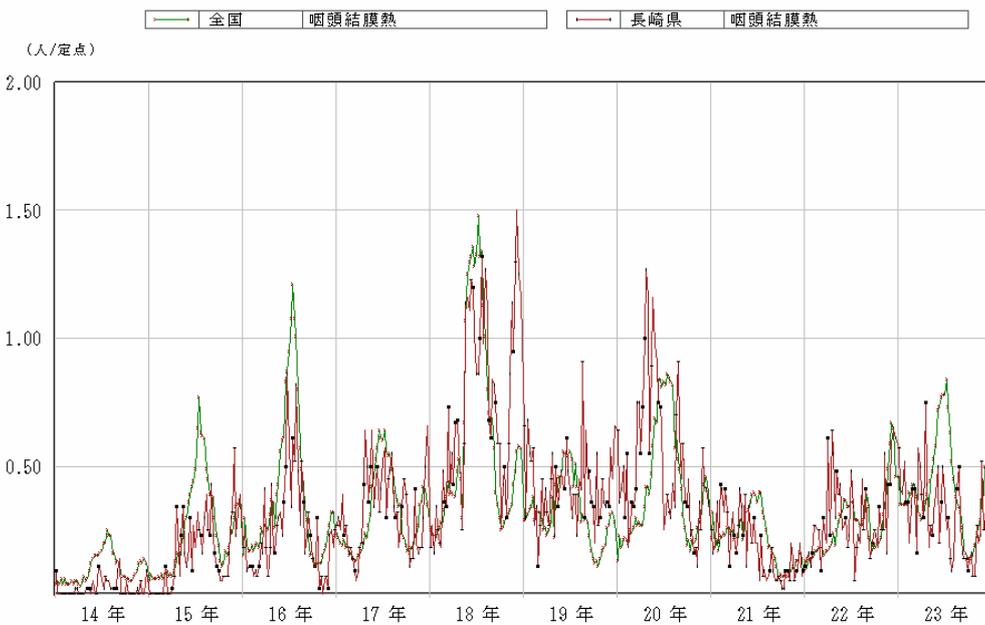
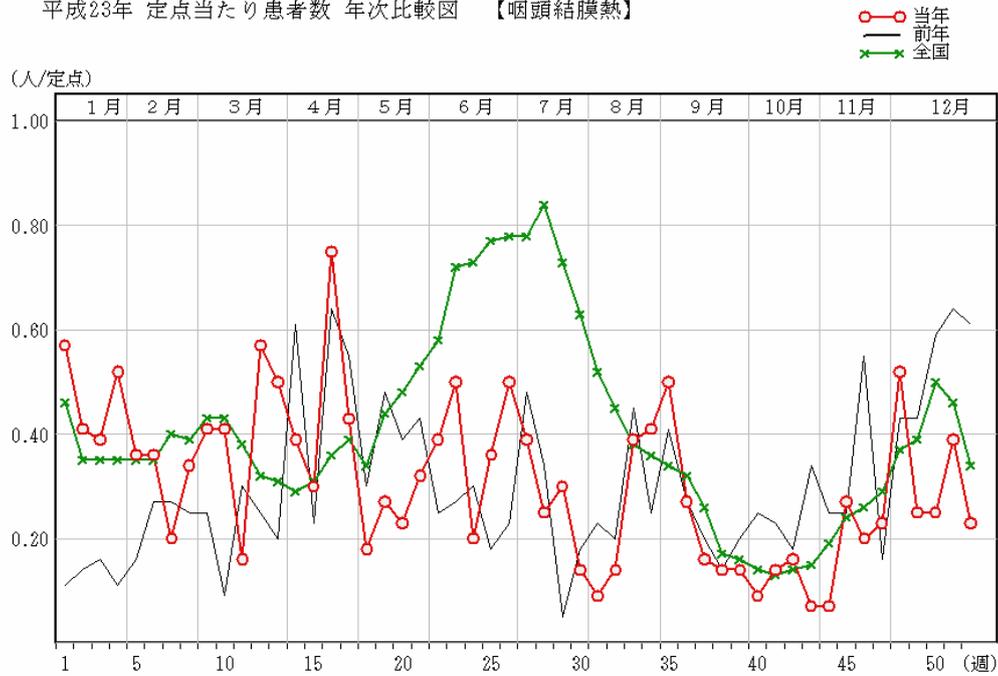
平成 23 年の年間患者報告数は 804 人で、前年（784 人）より若干の増加が認められた。流行は第 1 週に定点当たり患者数が 1.02 と最大のピークを示したが、その後 3 月から減少、7 月から 9 月にかけて前年より高い値で推移し全国的にも同様の傾向を示した。



(3) 咽頭結膜熱

平成 23 年の年間患者報告数は 712 人で、前年（637 人）より増加した。咽頭結膜熱（プール熱）は例年、夏季に流行が見られるが、23 年では全国のように夏季にかけての立ち上がりを示さず、大きな流行は認められなかった。

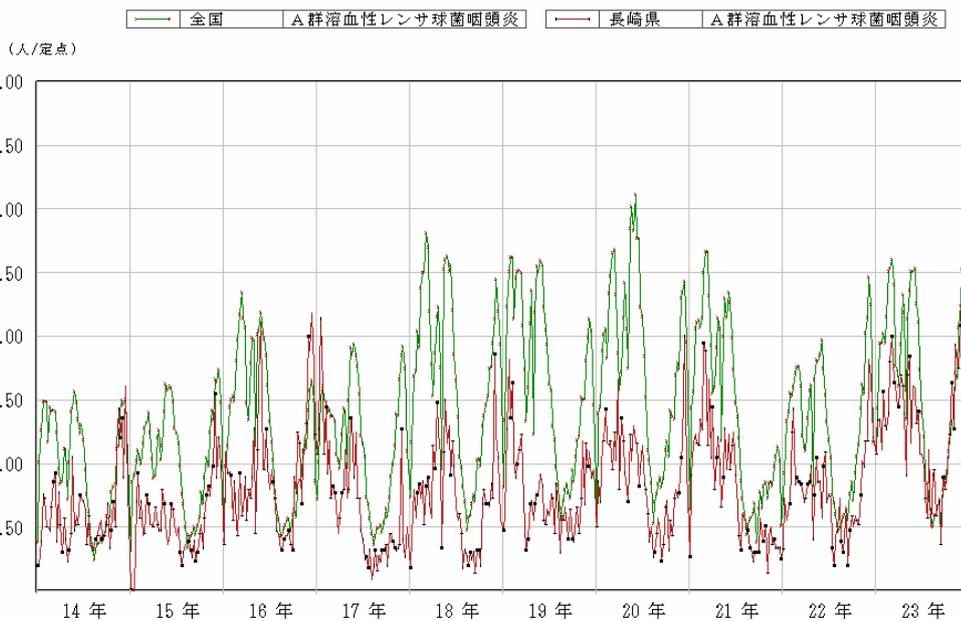
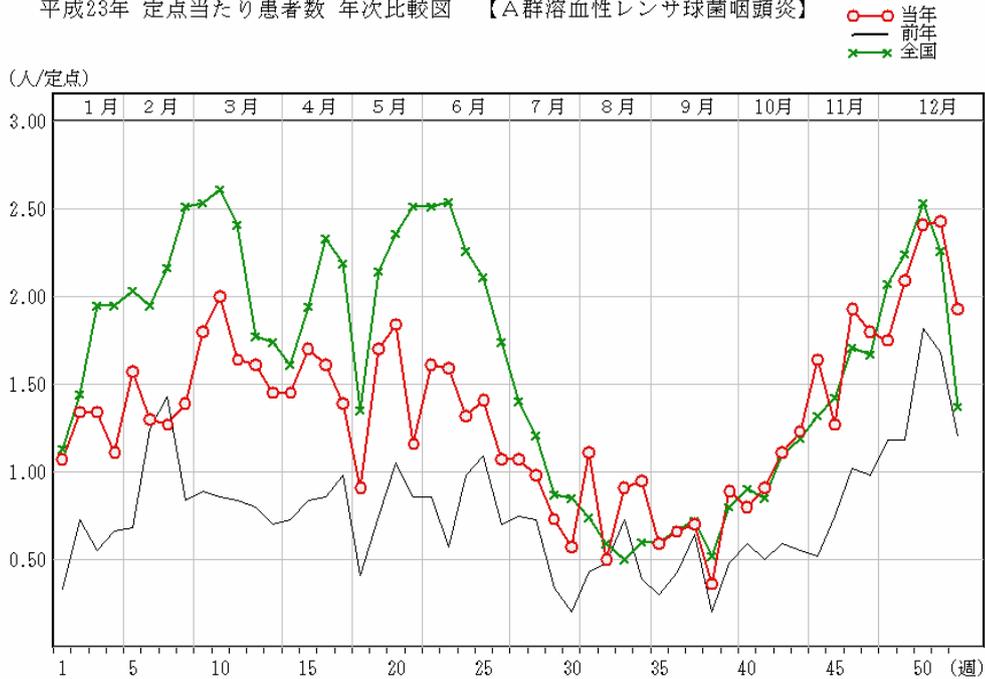
平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【咽頭結膜熱】



(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

平成23年の年間患者報告数は3,031人で、前年(1,628人)に比べ約1.8倍増加した。長崎県は例年、全国より報告数が低い傾向であるが、23年は比較的大きな流行がみられ、第39週から患者数が増加し、第51週に流行のピークを認めた。流行の推移は全国と同様の傾向であった。

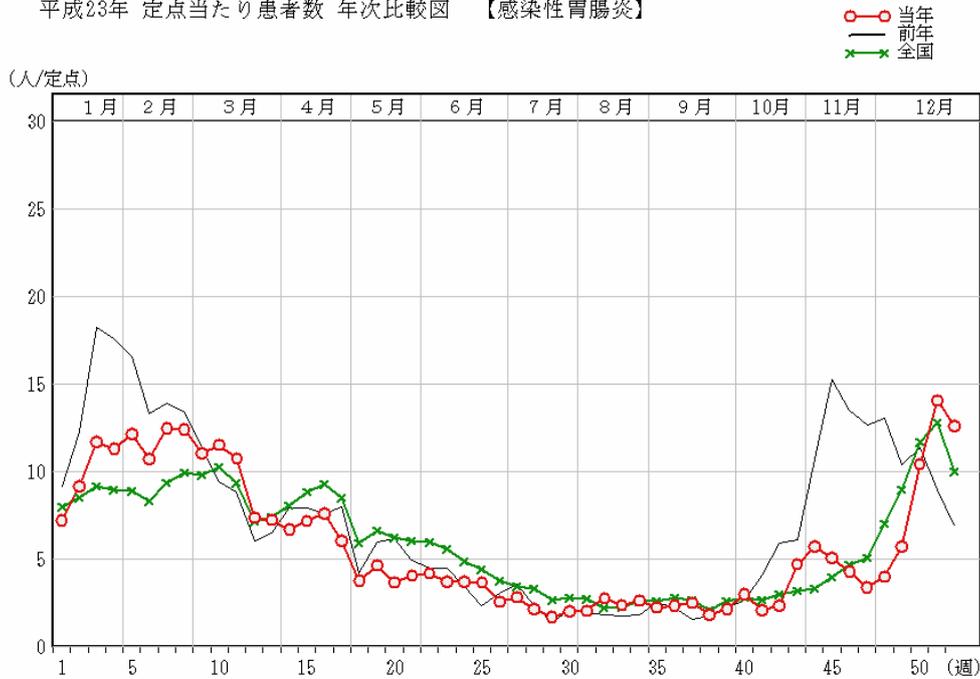
平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】



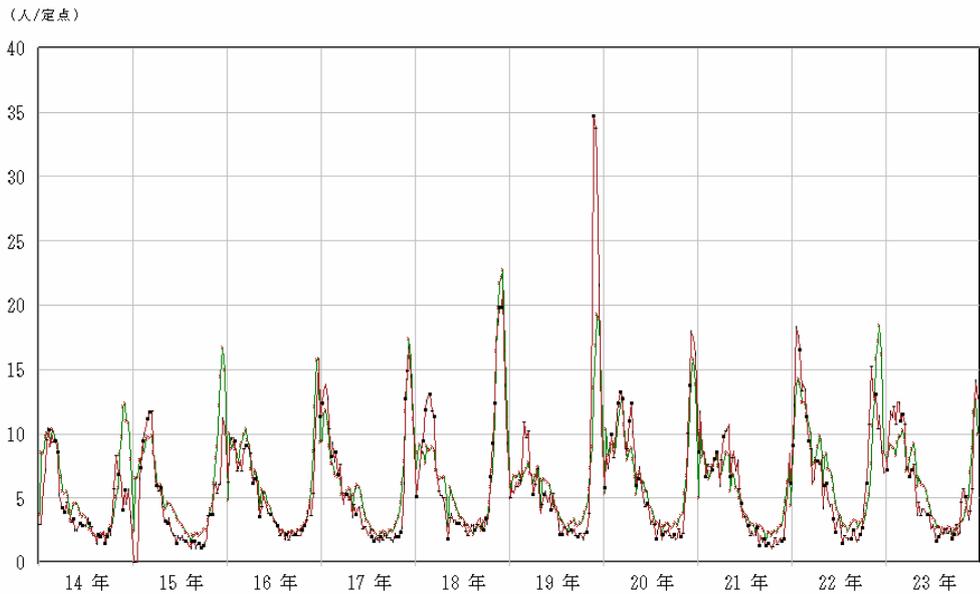
(5) 感染性胃腸炎

平成 23 年の年間患者報告数は 13,338 人で、前年（15,820 人）より若干減少した。例年同様、冬季に流行のピークを認め、第 51 週では定点当たり患者数が 14.07 であった。流行の推移は全国と同様の傾向であった。

平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【感染性胃腸炎】



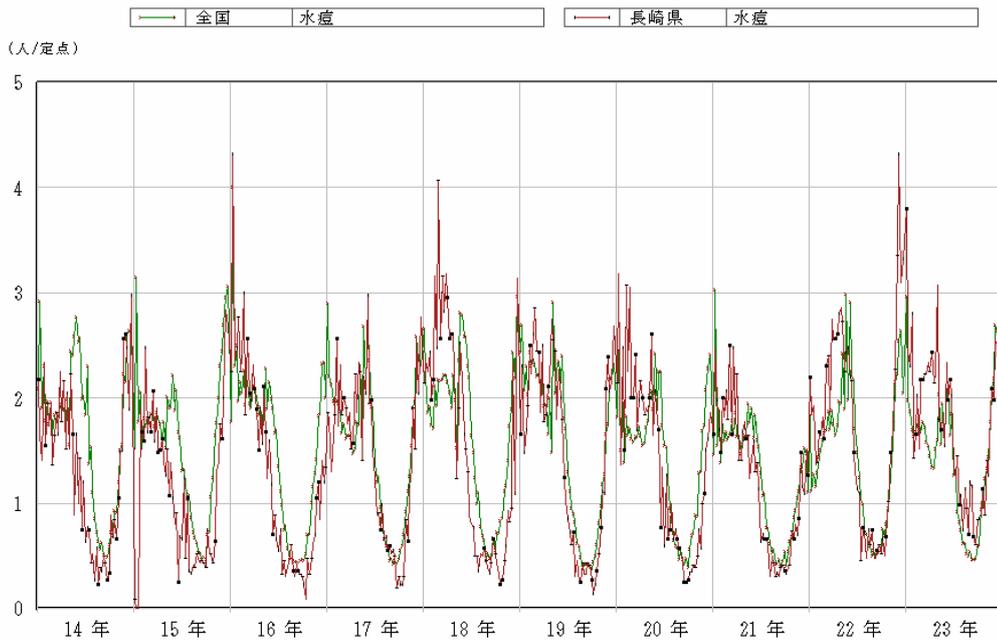
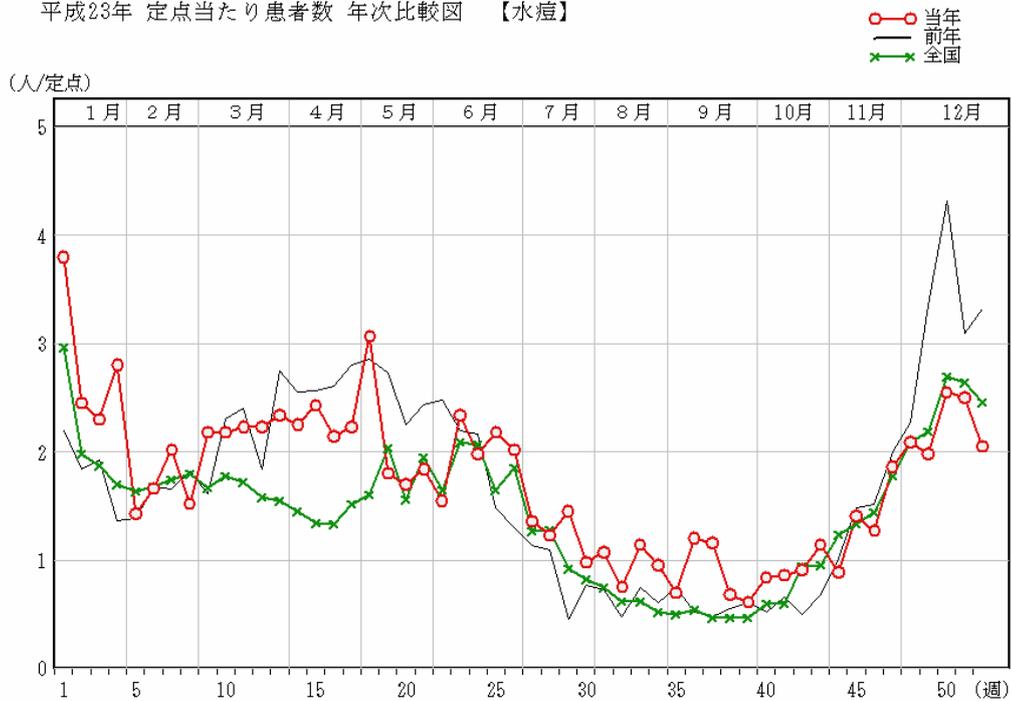
— 全国 感染性胃腸炎 — 長崎県 感染性胃腸炎



(6) 水痘

平成 23 年の年間患者報告数は 3,972 人で、前年 (3,628 人) より若干増加した。第 1 週に定点当たり患者数 3.80 を記録し、一昨年ほどの立ち上りは認められなかったが、全国平均を上回る患者数で推移し、流行の推移は全国と同様の傾向であった。

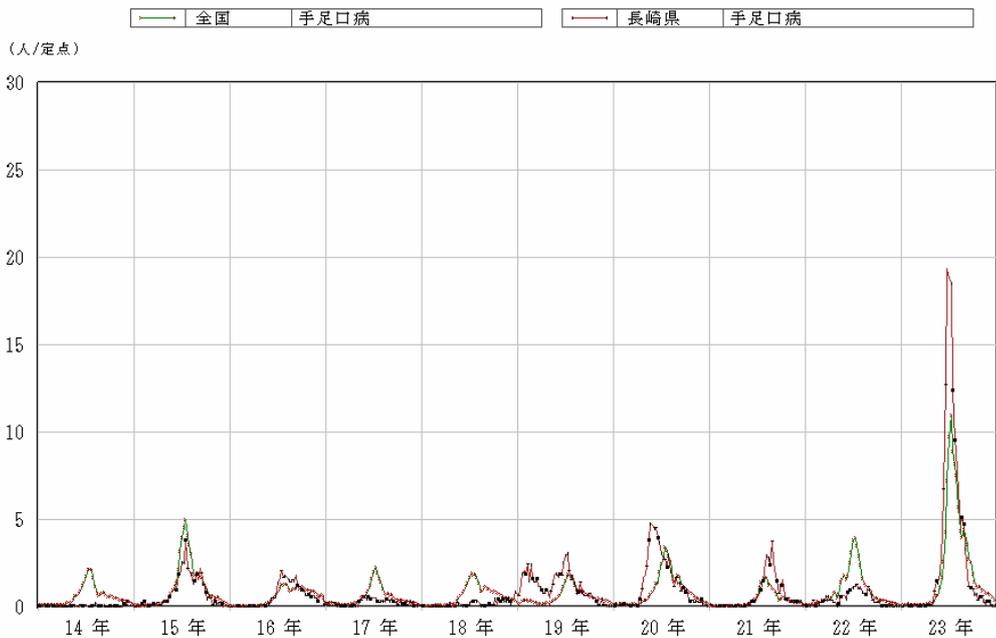
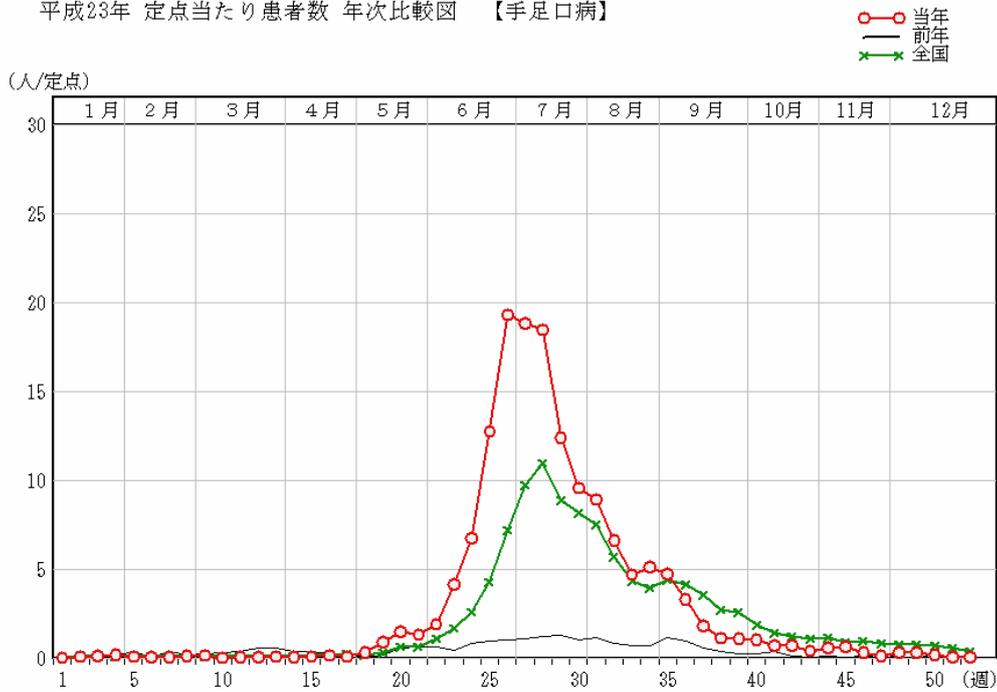
平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【水痘】



(7) 手足口病

平成 23 年の年間患者報告数は 6,723 人で、前年 (1,027 人) より大幅に増加した。昨年の主要な原因ウイルスはコクサッキーウイルス A16 及び一部エンテロウイルス 71 (EV-71) によるものであったが、23 年ではコクサッキーウイルス A6 (CV-A6) によるものであった。定点当たり患者数のピークは第 26 週の 19.32 で、全国平均を大きく上回り、流行の推移は全国と同様の傾向であった。

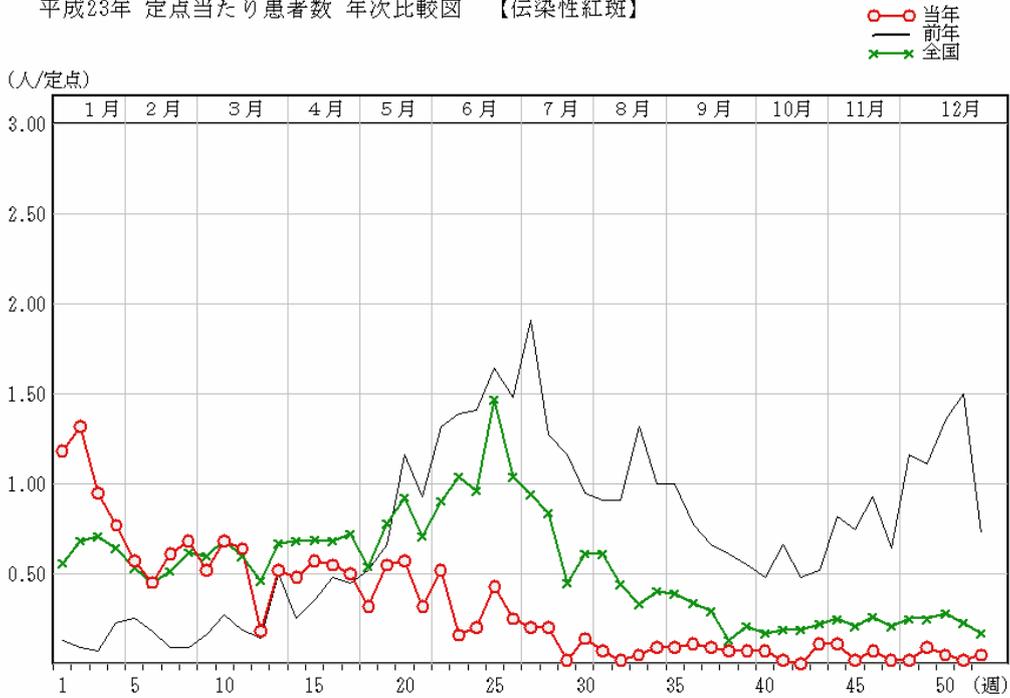
平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【手足口病】



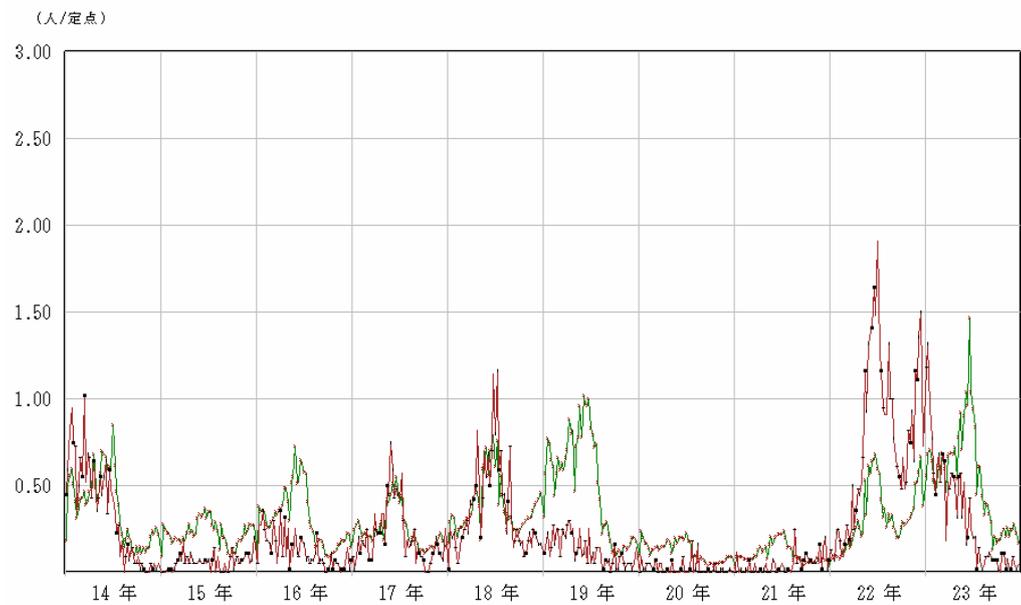
(8) 伝染性紅斑

平成 23 年の年間患者報告数は 720 人で、前年 (1,600 人) から大幅に減少した。第 1 週から 5 週にかけては、全国平均を上回ったが、その後、目立った流行は認められなかった。

平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【伝染性紅斑】



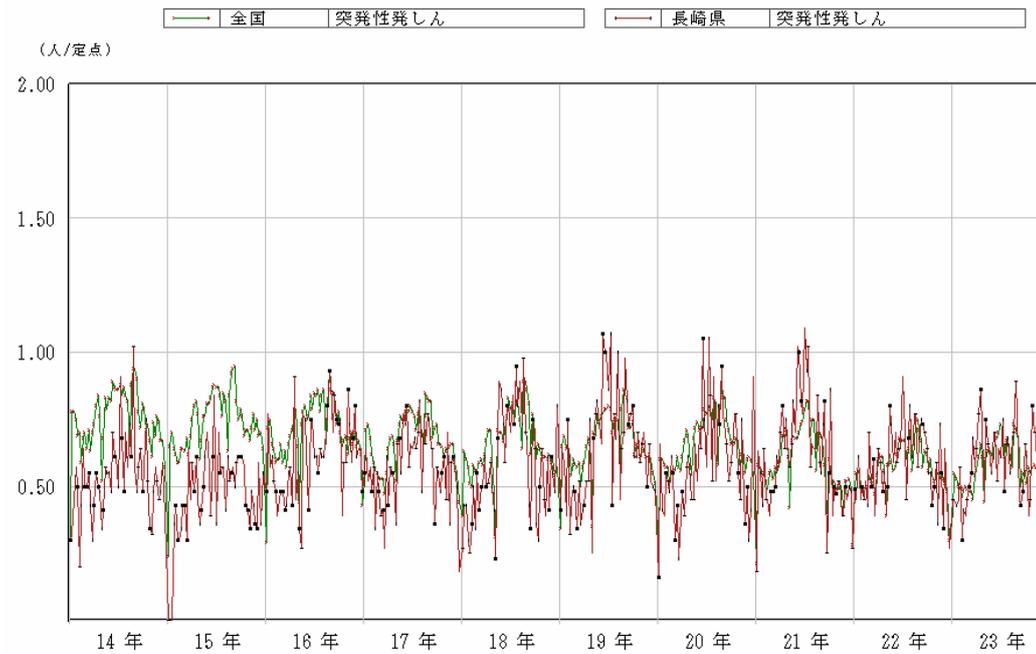
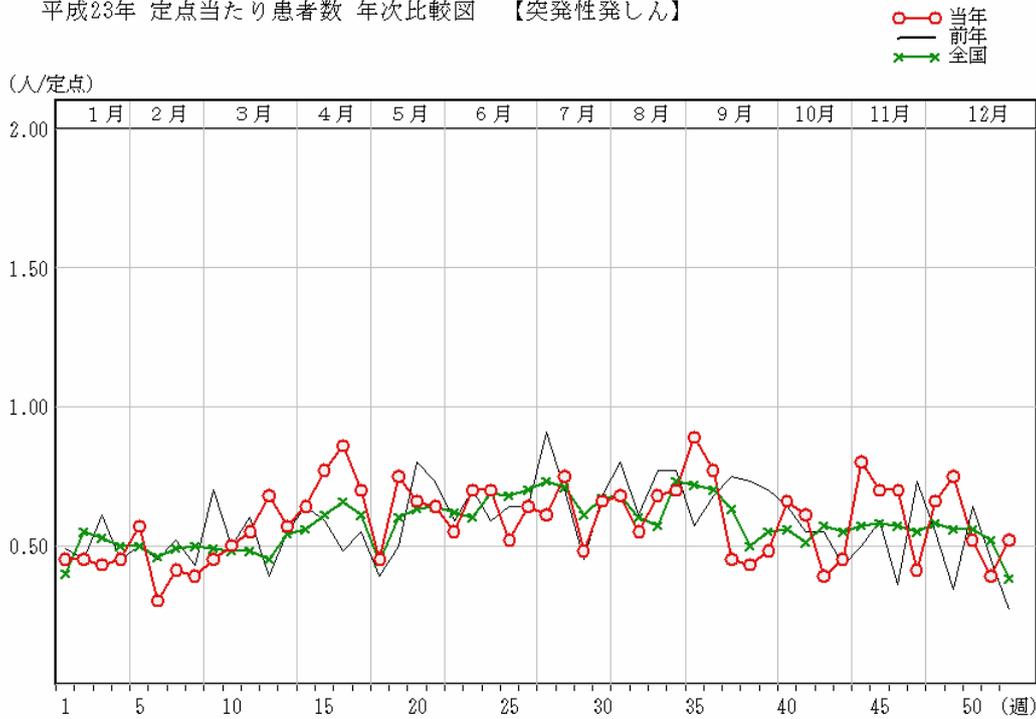
全国 伝染性紅斑 長崎県 伝染性紅斑



(9) 突発性発疹

平成 23 年の年間患者報告数は 1,342 人で、前年 (1,297 人) より若干増加した。前年同様に推移し、定点当たりの患者報告数 1.0 を超える週は認められなかった。

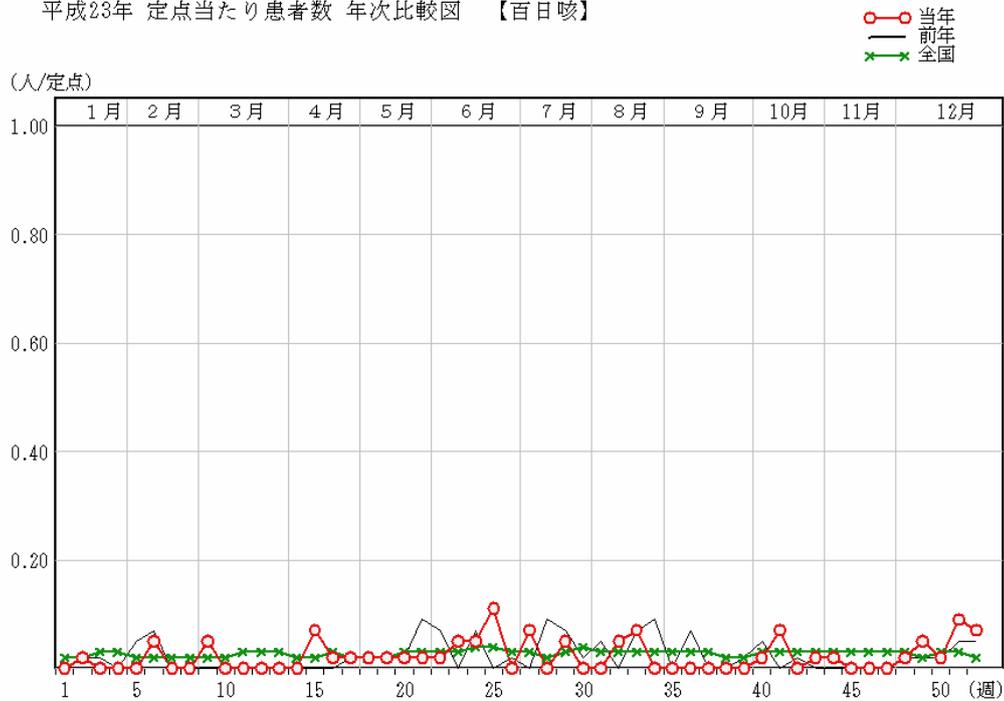
平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【突発性発疹】



(10) 百日咳

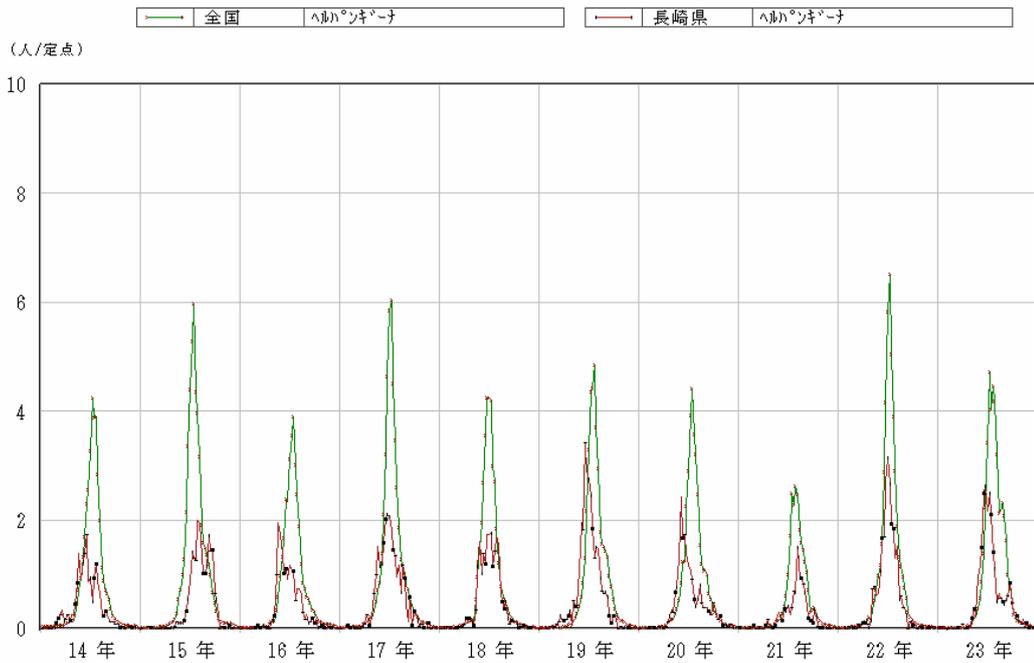
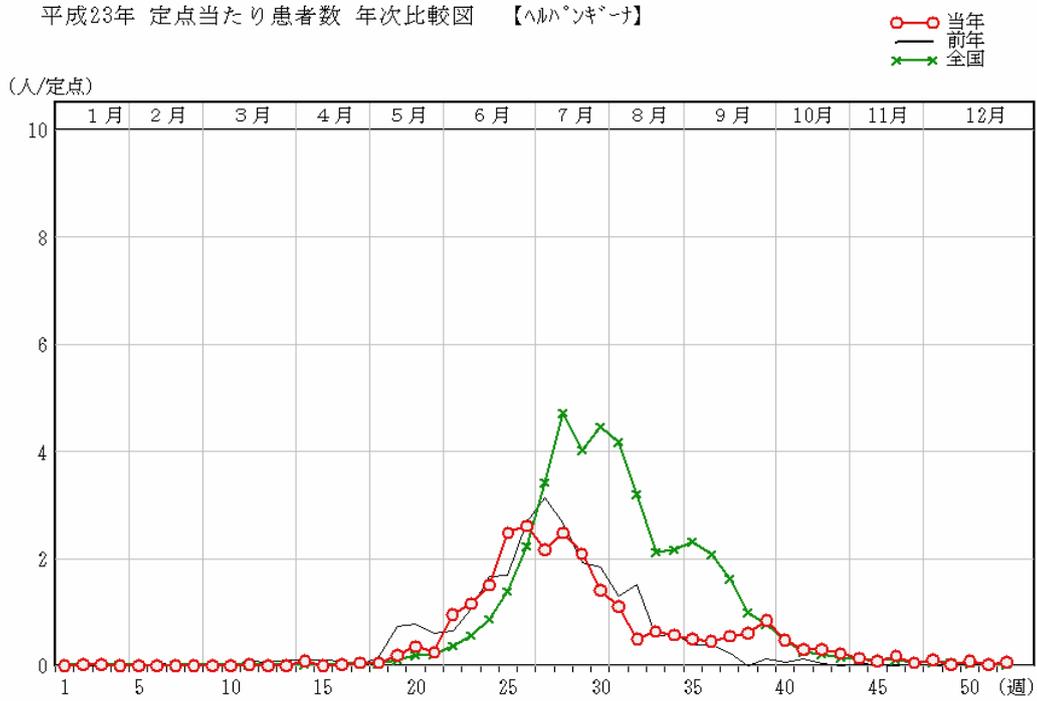
平成 23 年の年間患者報告数は 51 人で、前年（50 人）とほぼ同様に、患者報告数の推移も例年と同様の傾向を示した。

平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【百日咳】



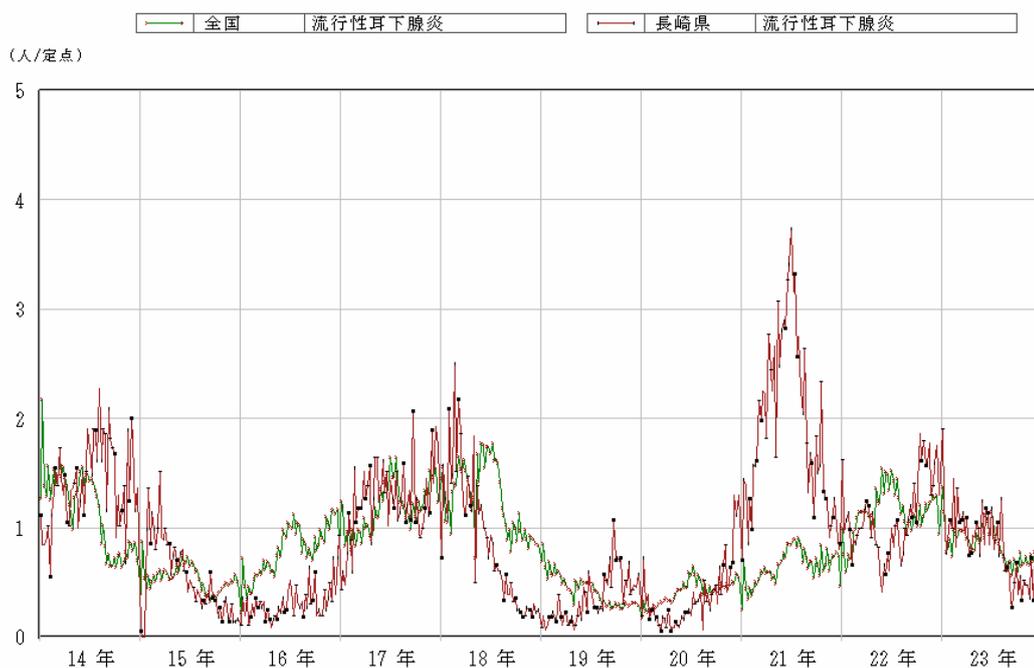
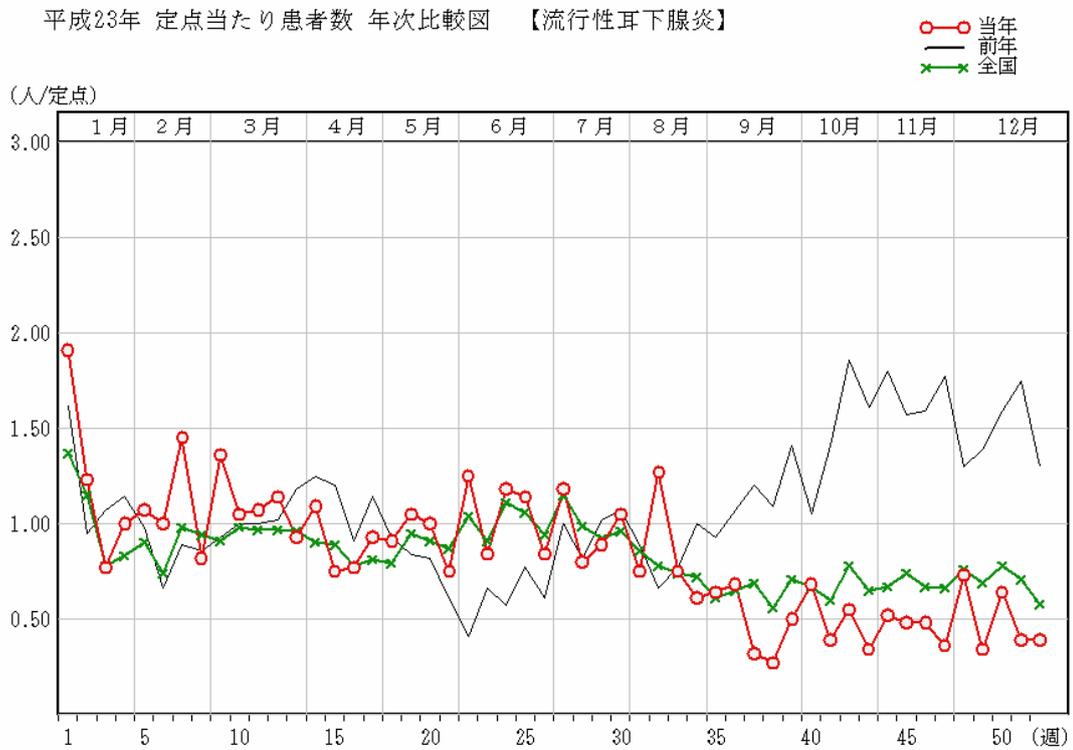
(11) ヘルパンギーナ

平成 23 年の年間患者報告数は 1,134 人で、前年 (1,137 人) とほぼ同程度であった。流行は第 23 週から定点当たりの患者数が 1.0 を超え始め、第 26 週に 2.61 のピークに達した。患者数は全国平均を下回り、一昨年と同様の規模で推移した。



(12) 流行性耳下腺炎

平成 23 年の年間患者報告数は 1,904 人で、前年（2,372 人）より減少した。
 年間の推移をみると、目立った流行は認められなかった。

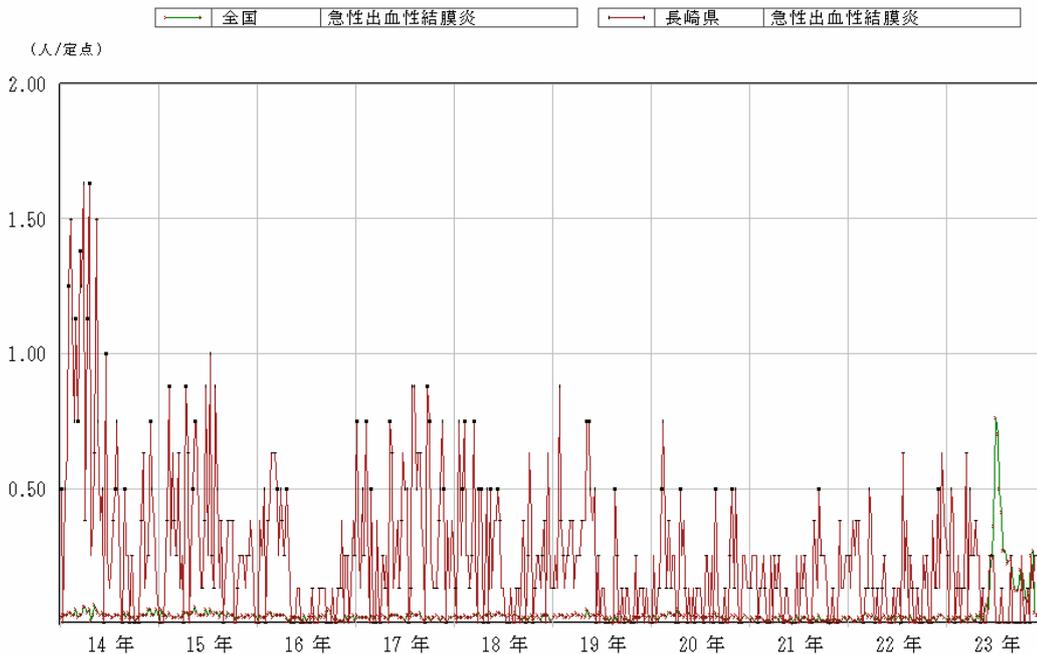
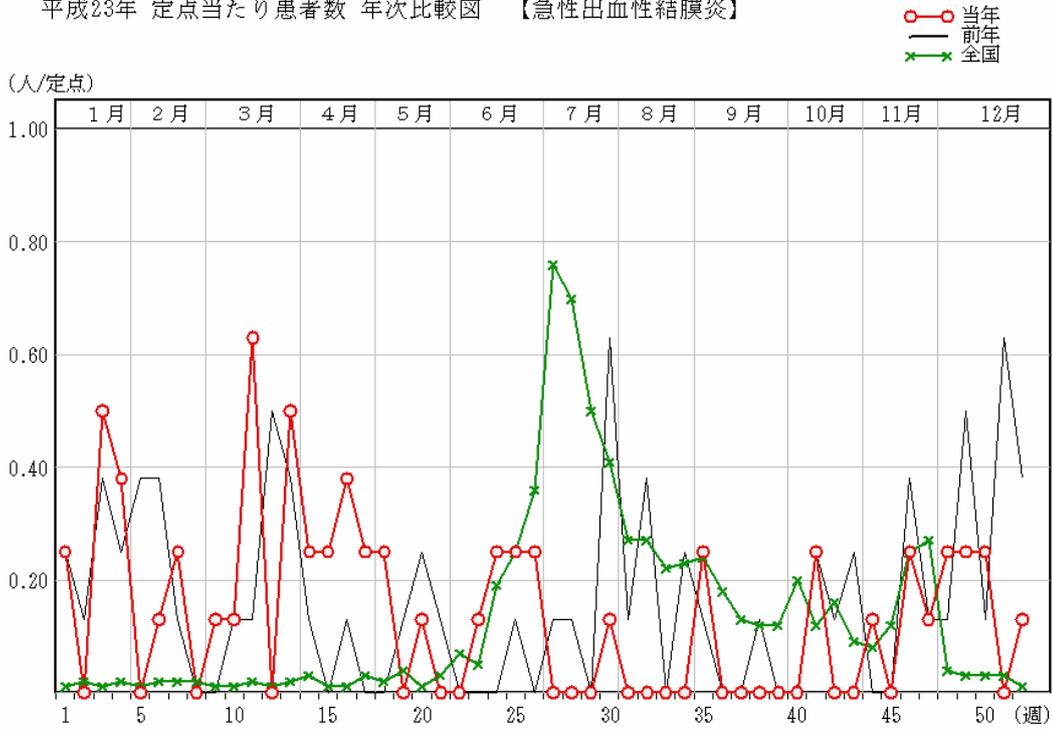


(13) 急性出血性結膜炎

平成 23 の年間患者報告数は 58 人で、前年 (61 人) より 3 人減少した。

本県の報告数は例年全国平均よりも高値で、通年 0.2~0.4 の間で推移している。23 年の全国の平均推移をみると、第 25 週から立ち上がりを見せ、27 週に 0.76 のピークに達した後減少し、本県の推移と異なる様相を呈した。

平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【急性出血性結膜炎】

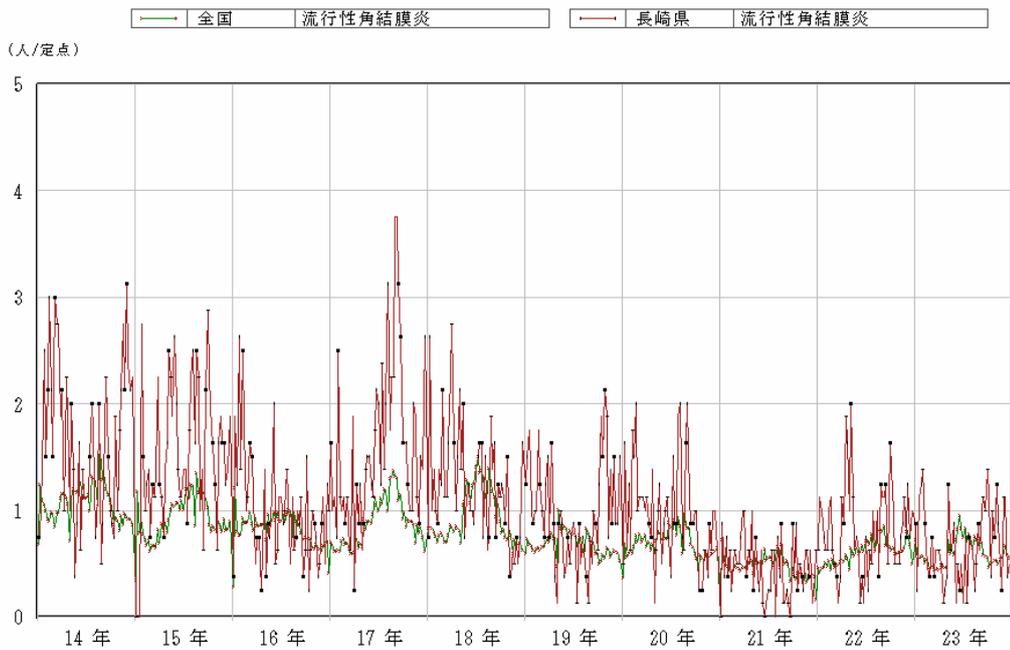
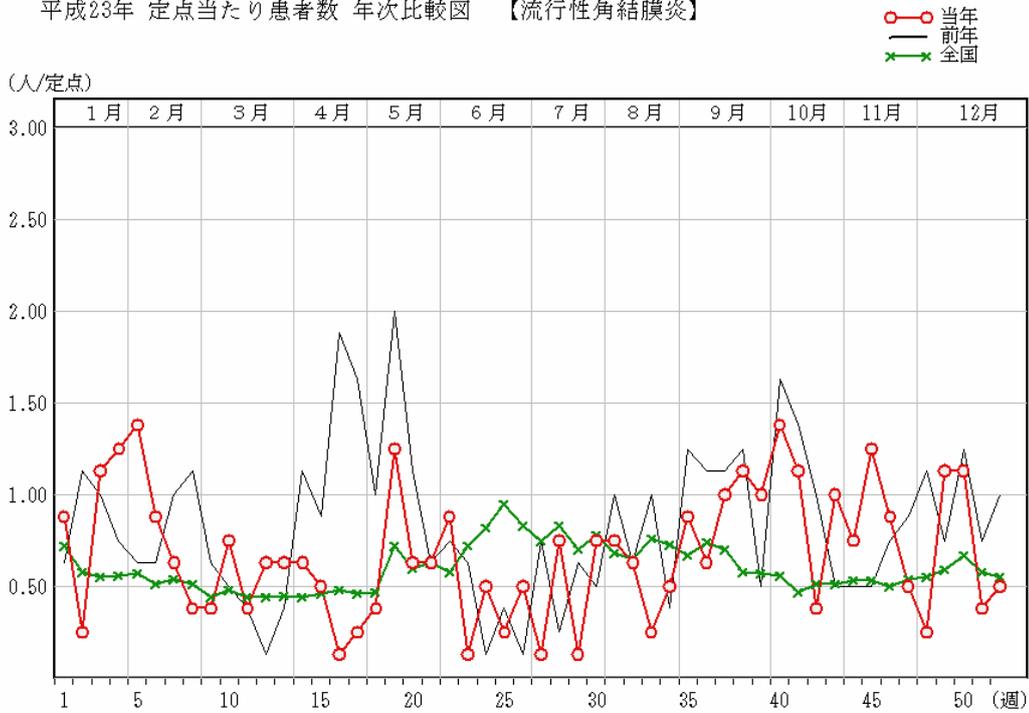


(14) 流行性角結膜炎

平成 23 年の年間患者報告数は 282 人で、前年（334 人）より減少した。

本県における報告数の推移は例年と同様であった。4 月から 5 月にかけての患者数が前年に比べ少なかった。全国平均では定点当たり患者数が 1.0 を超える月は見られなかったが、本県では、0.1～1.25 の間で増減を繰り返し通年報告される傾向にある。

平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【流行性角結膜炎】

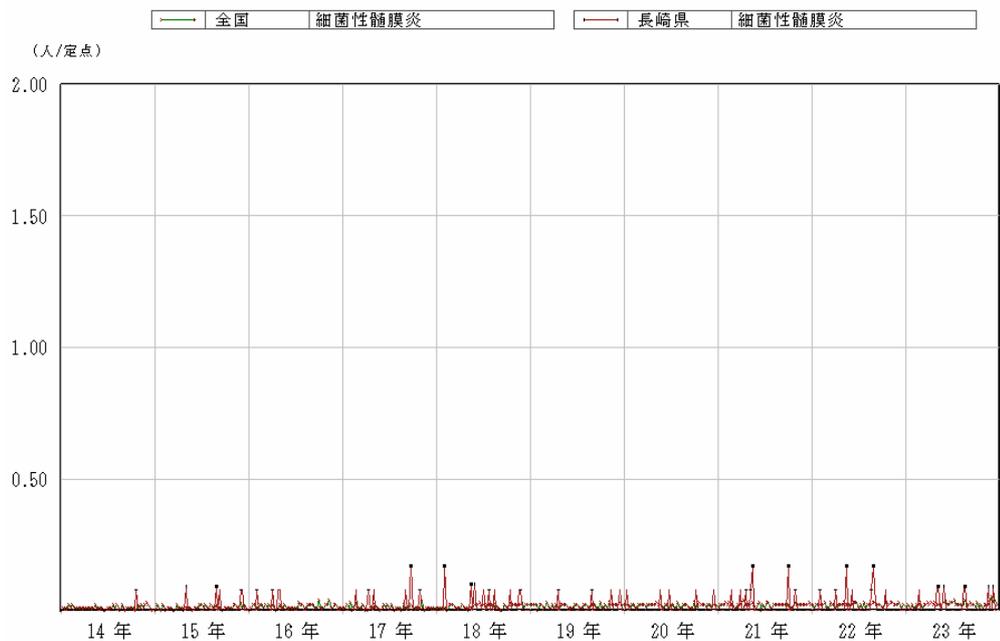


(15) 細菌性髄膜炎

平成 23 年の年間患者報告数は 7 人で、前年（10 人）より 3 人減少した。

第 18、19、22、33、34、47、50 週でそれぞれ 1 件ずつ報告があった。検出された細菌としては、第 19 週がインフルエンザ菌によるもの、第 33 週がブドウ球菌、第 34 週がマイコプラズマ、第 47 週と 50 週では肺炎球菌が原因菌とされ、第 18 週と 22 週の原因菌は「不明」であった。

平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【細菌性髄膜炎】

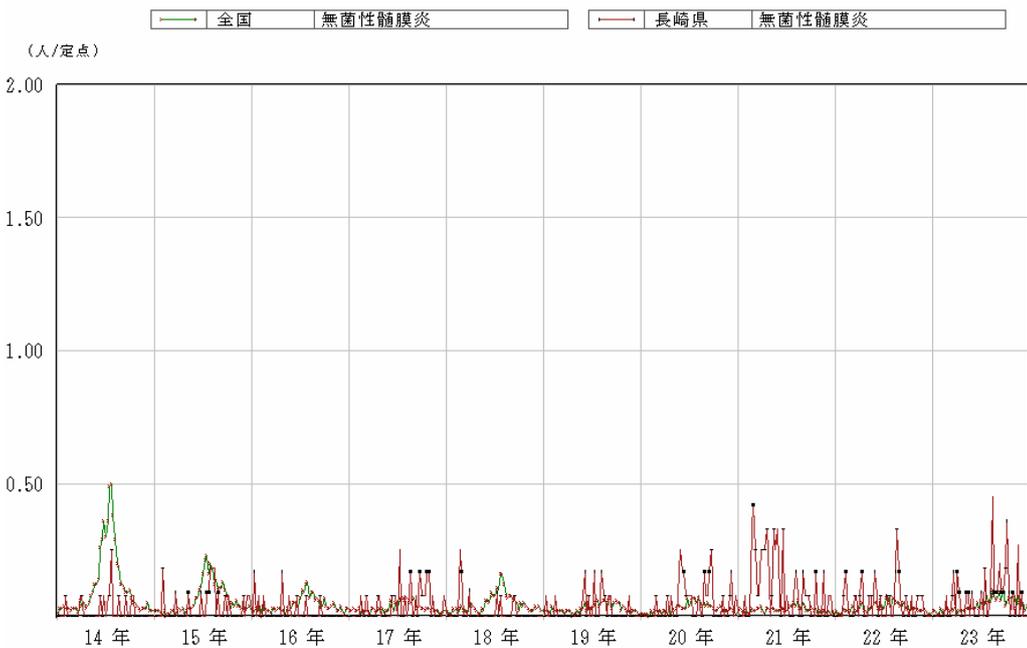
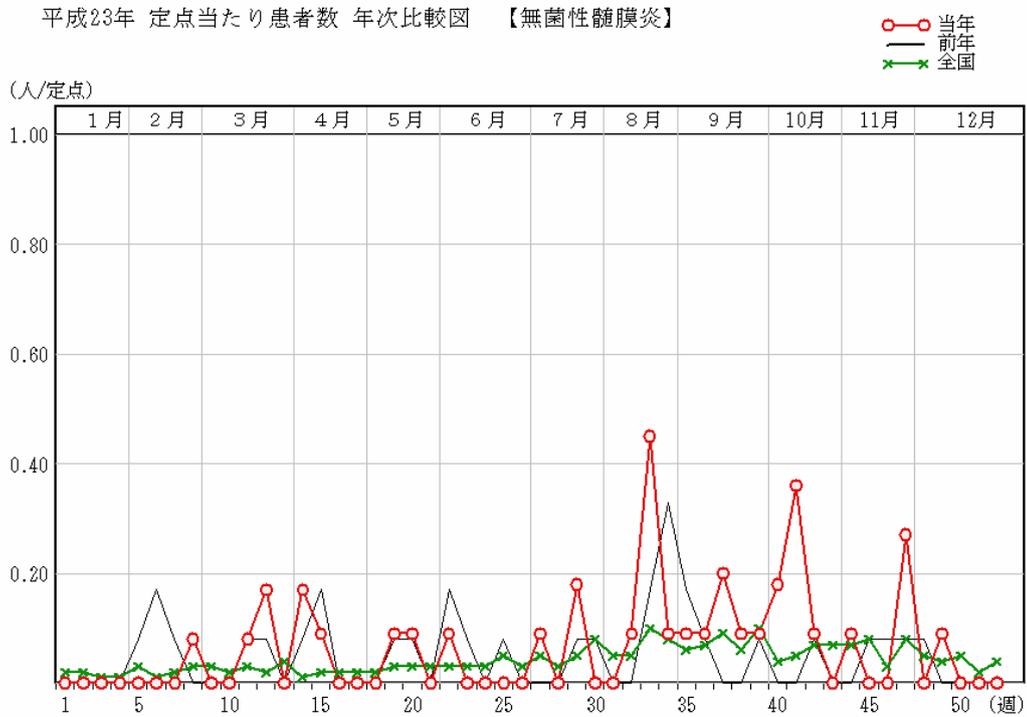


(16) 無菌性髄膜炎

平成 23 年の年間患者報告数は 38 人で、前年（32 名）より 6 人減少した。

本疾患の原因については、検体から細菌が見いだされないことによる「菌の不検出」による理由がほとんどで、原因の究明には至っていない。

平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【無菌性髄膜炎】

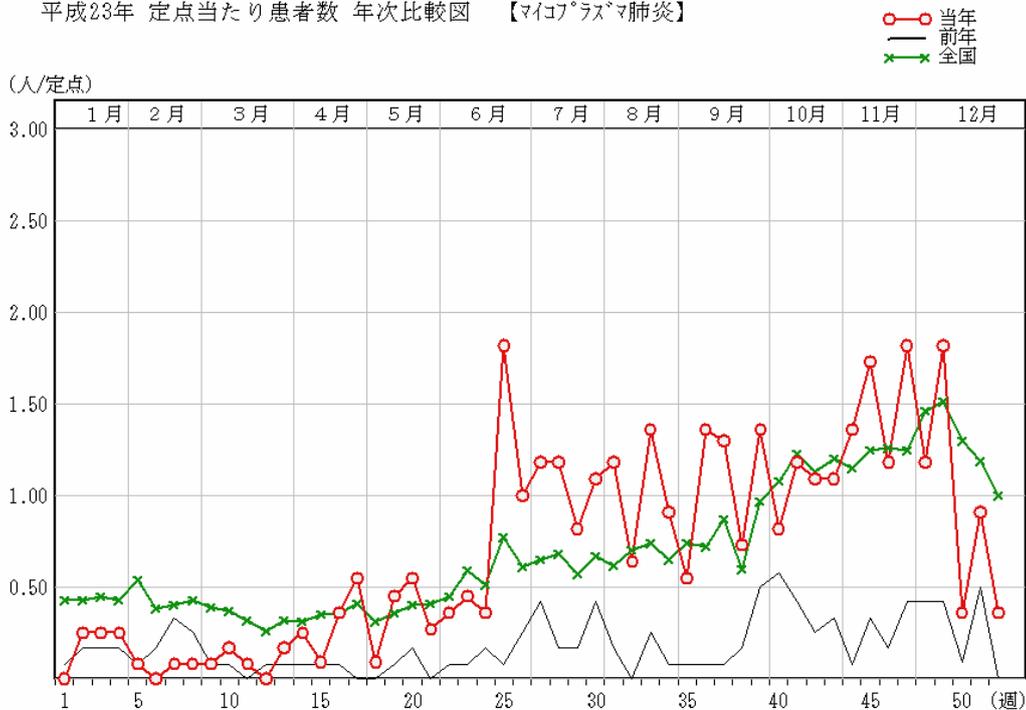


(17) マイコプラズマ肺炎

平成 23 年の年間患者報告数は 404 人で、前年（108 人）より大きく増加した。

本疾患は、全国的にも流行し、本県でも 6 月から 12 月にかけて増減を繰り返しながら右肩上がりのグラフを示した。定点当たり患者数は全国平均よりも上回っていた。患者数の推移は全国平均と同様の傾向で、10 代の年齢層を中心に報告が多かった。

平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【マイコプラズマ肺炎】

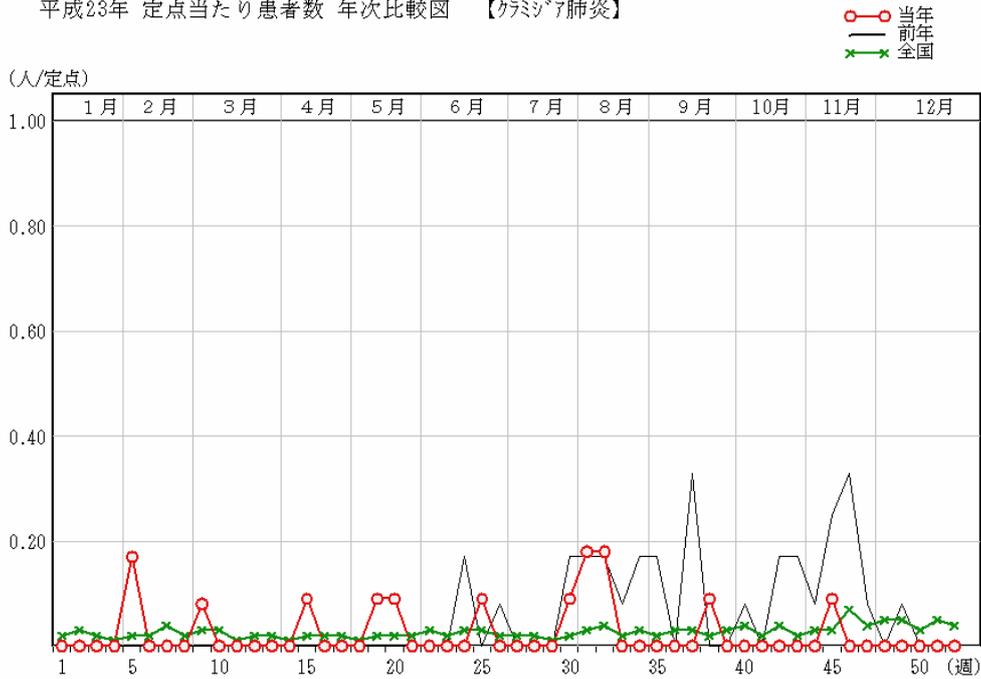


(18) クラミジア肺炎

平成 23 年の年間患者報告数 14 人で、前年（33 人）より 19 人減少した。

定点当たり患者数をみると、0.5 人/定点以下の推移であるが、22 年から報告が出現した疾患である。

平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【クラミジア肺炎】

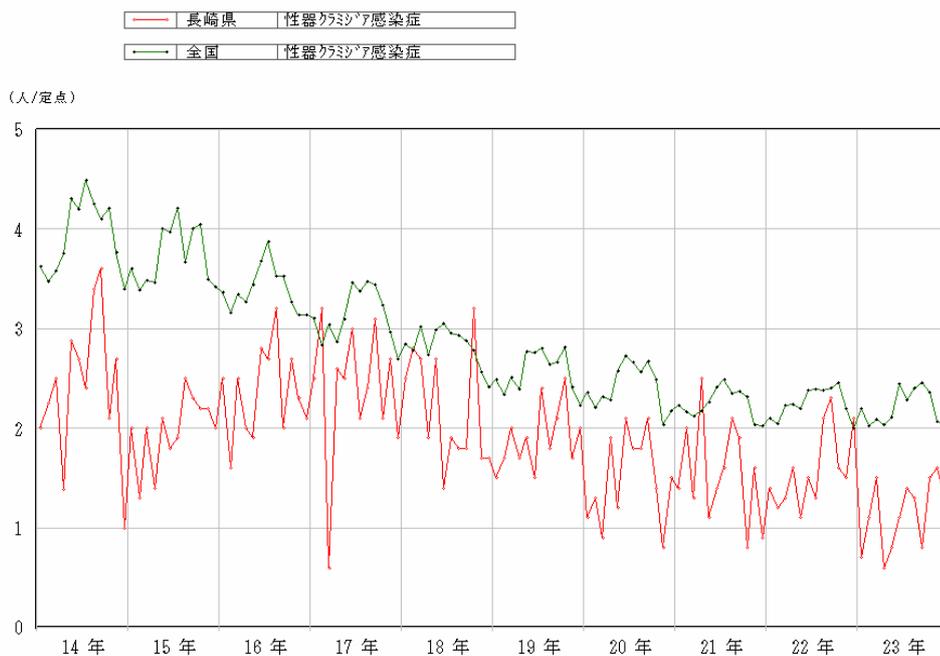
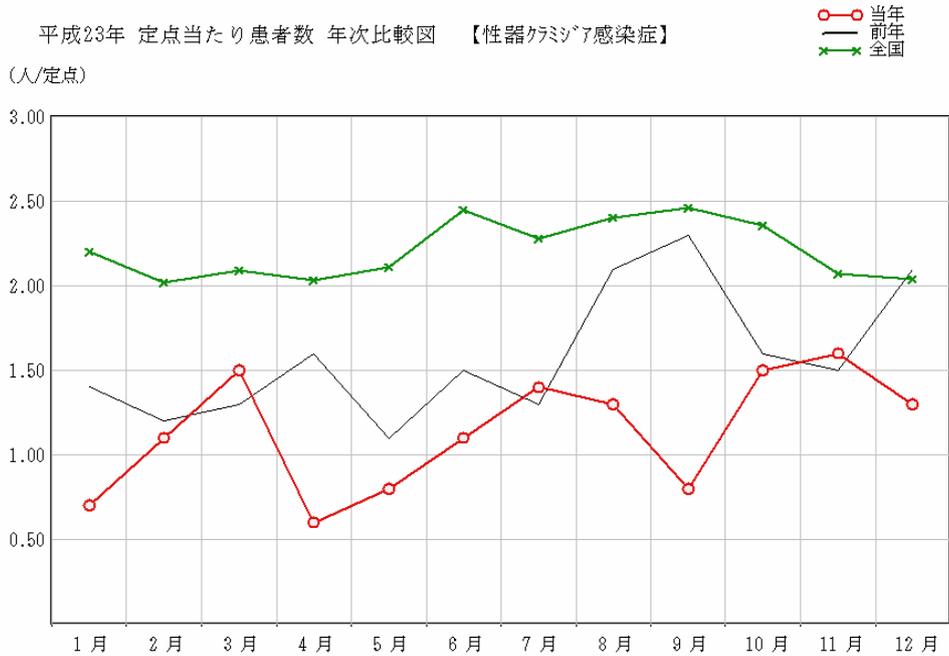


3 STD 定点報告の対象感染症

(1) 性器クラミジア感染症

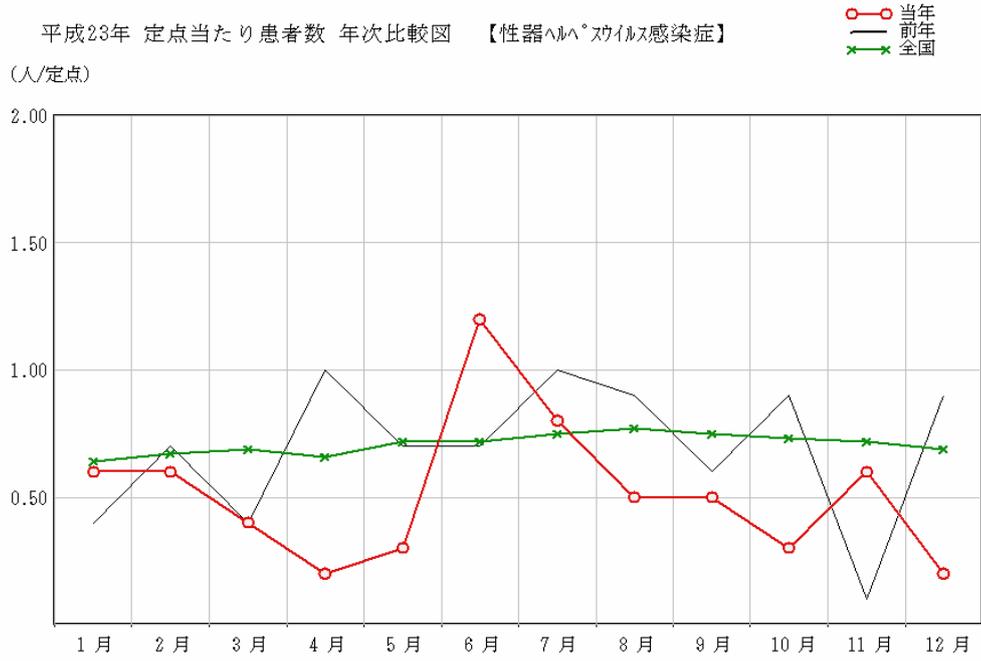
平成 23 年の年間患者報告数は男性 86 人 (62.7%)、女性 51 人 (37.3%) で、前年の報告数男性 129 人 (65.5%)、女性 68 人 (34.5%) より減少した。

男女別にみると、男性が 6 割以上、年代別では、20 歳代が男女ともに多く、全体の約半数を占めており、15～19 歳では女性の方が若干多い傾向が認められた。



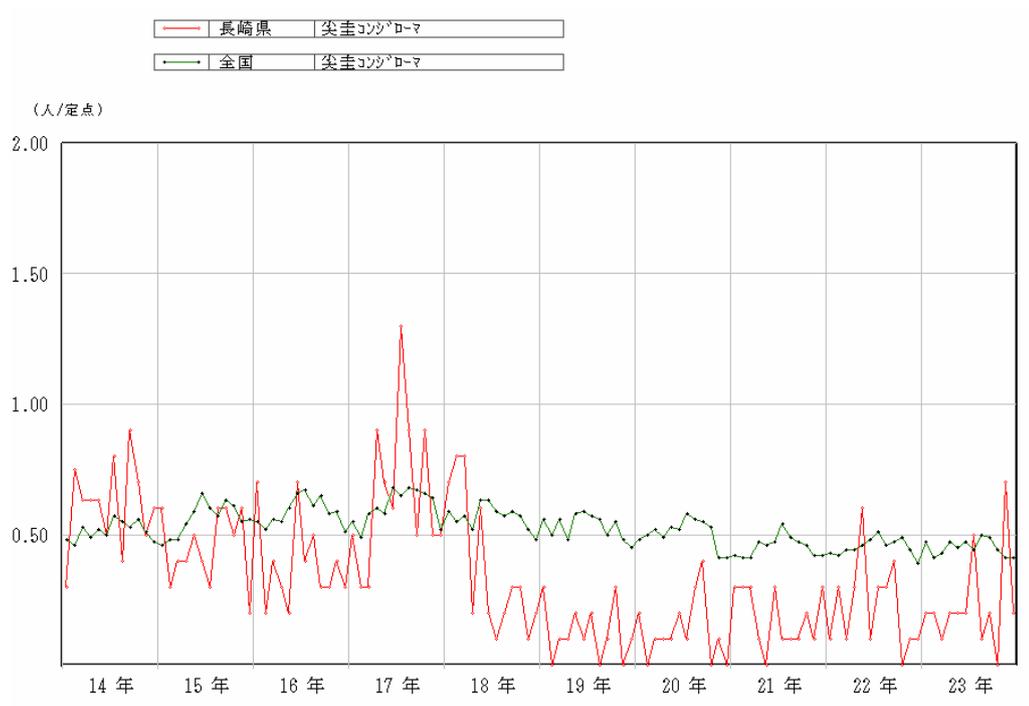
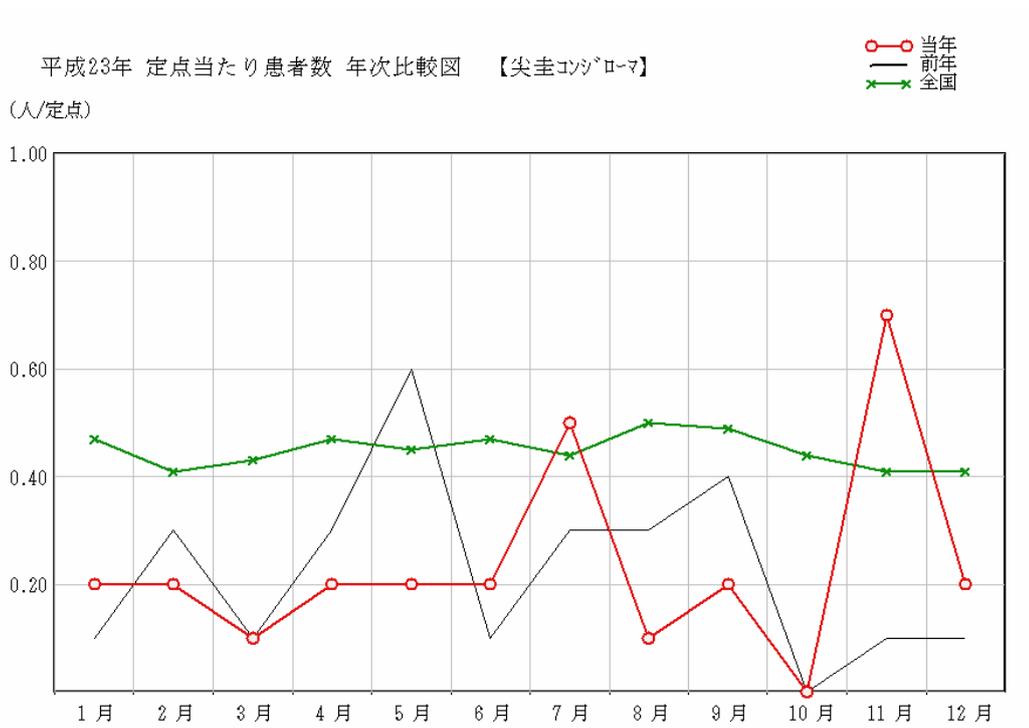
(2) 性器ヘルペスウイルス感染症

平成 23 年の年間患者報告数は男性 23 人(37.7%)、女性 38 人 (62.3%) で前年の男性 30 人 (35.7%)、女性 54 名 (64.3%) より全体的に 2 割ほど減少した。男女別にみると、女性が 6 割を占め、男性よりも多い傾向にあった。また、年齢階級別にみると、30～34 歳が 12 人と最も多く、15～19 歳で 2 人の報告があり、それ以下の年齢での報告は無かったが、70 歳以上の高齢者で 4 人 (全て女性) の報告があった。



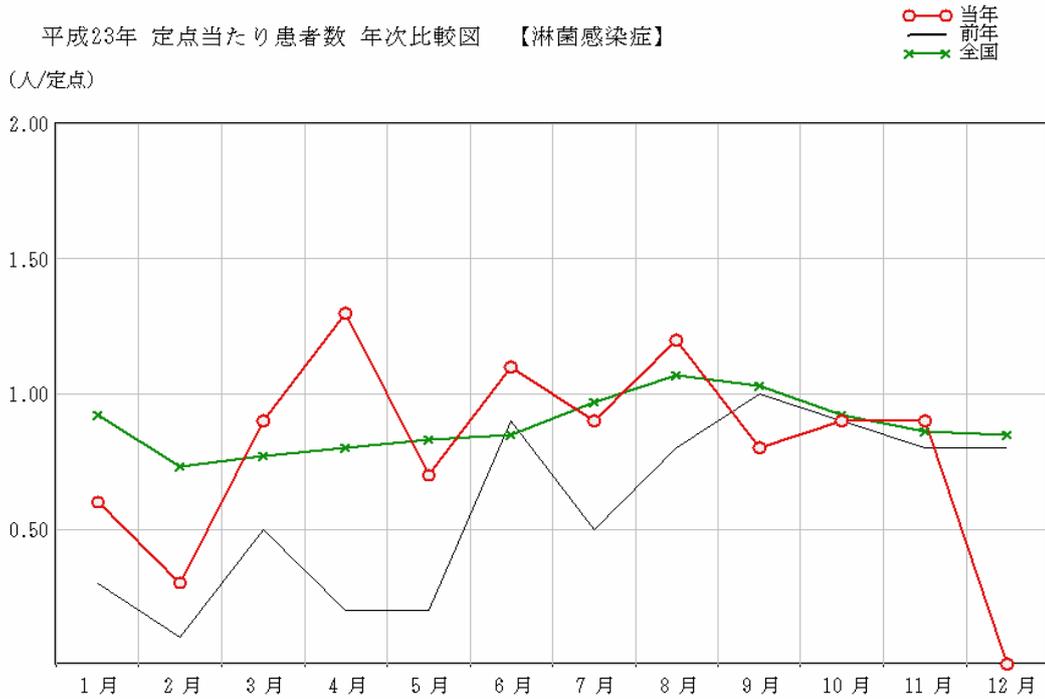
(3) 尖圭コンジローマ

平成 23 年の年間患者報告数は 21 人（75%）、女性 7 人（25%）で、前年の男性 17 人（63.0%）、女性 10 人（37.0%）より 1 人多い 28 人であった。男女別では男性が 6～7 割と多い傾向がみられ、年代別では 20 歳代が 15 人と全体の半数以上を占めていた。



(4) 淋菌感染症

平成 23 年の年間患者報告数は男性 86 人(89.5%)、女性 10 名 (10.5%) で、前年の男性 61 人(85.9%)、女性 10 人 (14.1%) より増加した。男女別にみると男性が約 9 割を占め、年齢別では 20 歳代が 44%、15～19 歳が 5%を占め、いずれにおいても男性患者の報告が多かった。



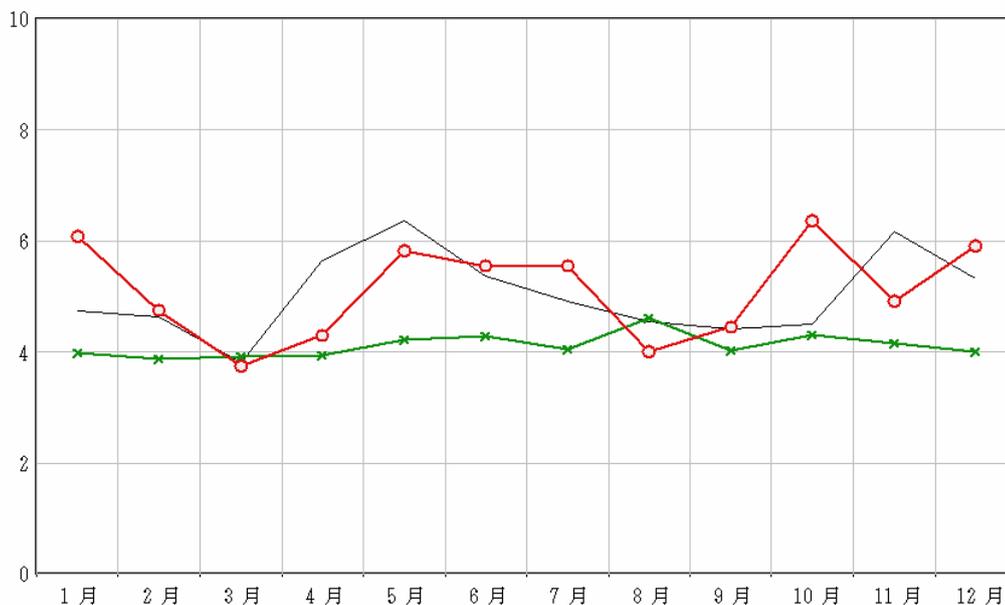
4 基幹定点報告の対象感染症

(1) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

平成 23 年の年間患者報告数は 686 人で、前年（718 人）より減少した。年間の推移をみると、平成 19 年以前は全国を下回っていたが、それ以降は、振れ幅はあるものの全国平均とほぼ同様流行状況を示した。

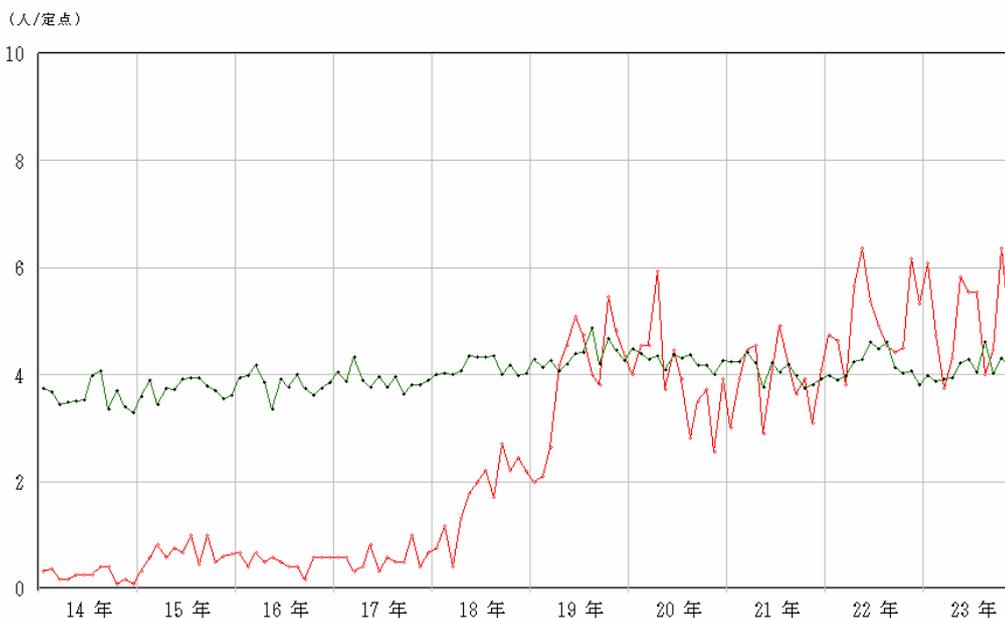
平成23年 定点当たり患者数 年次比較図 【メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症】

(人/定点)



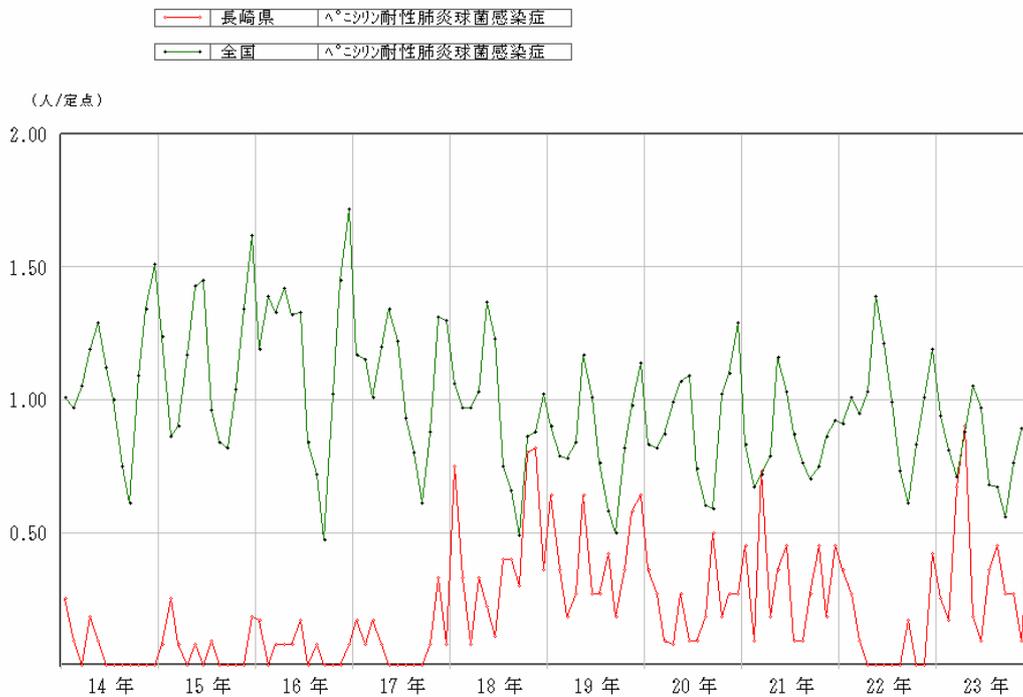
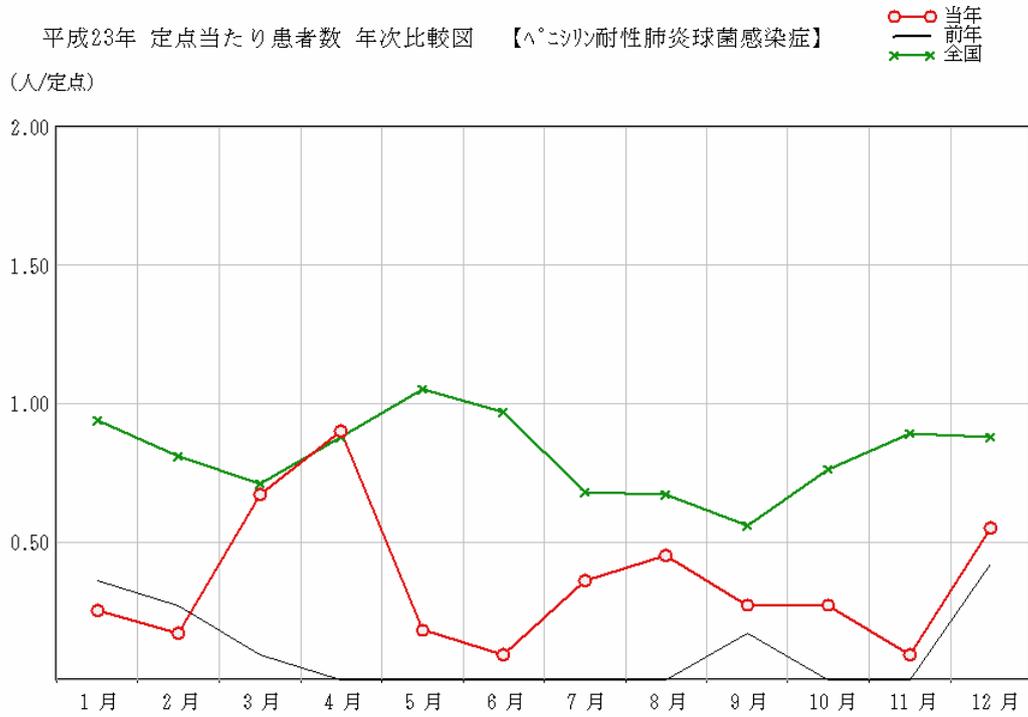
長崎県 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

全国 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



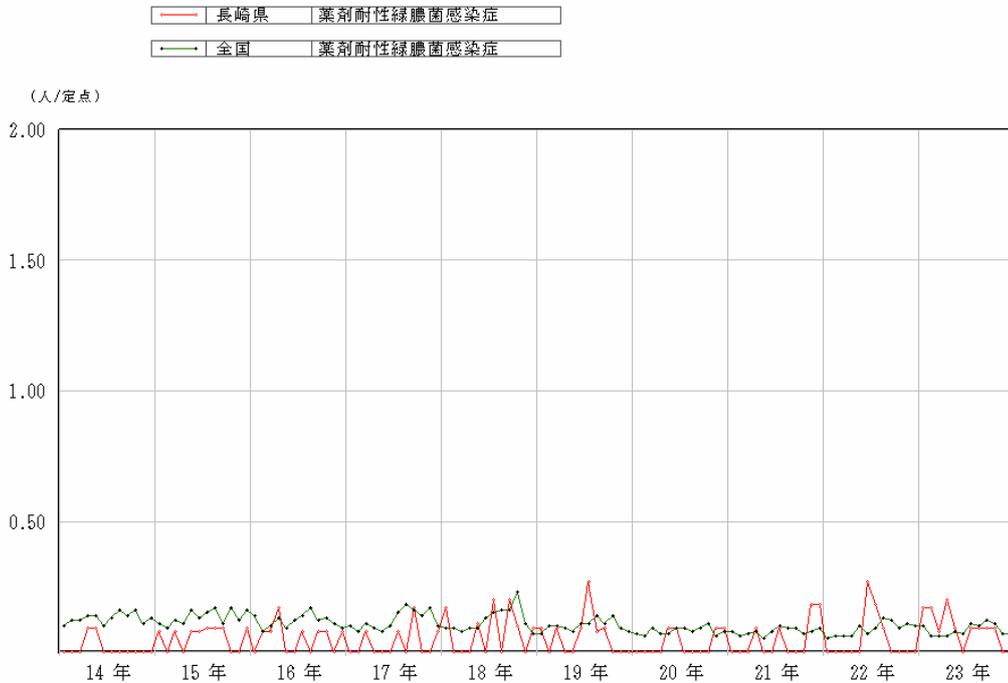
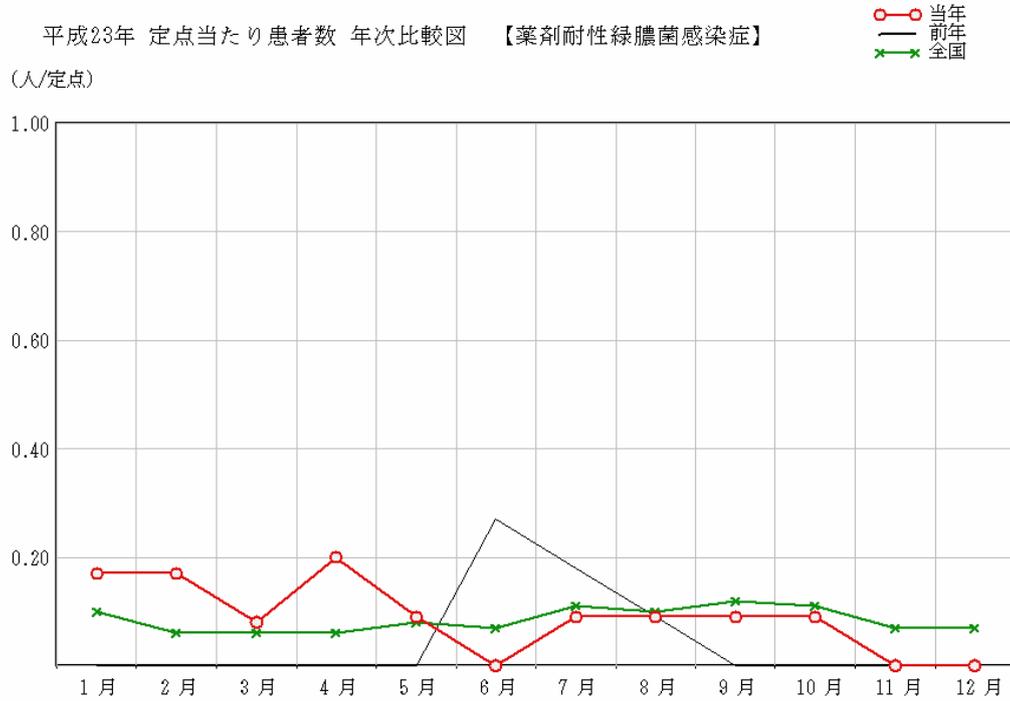
(2) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

平成 23 年の年間患者報告数は 47 人で、前年（16 人）より増加した。23 年は 4 月の報告数が一度全国平均を上回ったものの、例年、全国平均よりも下回る傾向にある。



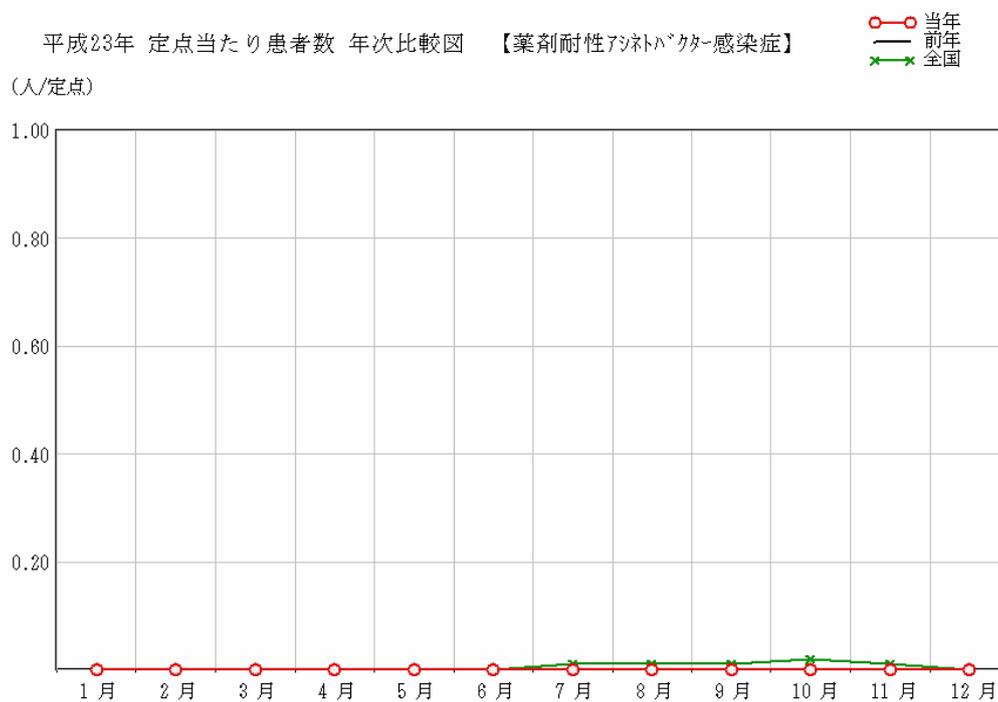
(3) 薬剤耐性緑膿菌感染症

平成 23 年の年間患者報告数は 12 人で、前年（6 人）より 6 人増加した。6 月、11 月、12 月以外の各月で 1～2 人の報告があった。



(4) 薬剤耐性アシネトバクター感染症*

県内における平成 23 年の患者報告はなかった。



※ 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、23年2月1日より基幹定点報告の対象感染症として追加された。

平成23年 感染症週報（定点把握の感染症）推移表 患者報告数 長崎県

週 期 間	定点数				疾患名									
	インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	インフル エンザ	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	
1	11.01.03-11.01.09	70	44	8	11	650	45	25	47	317	167	1	52	20
2	11.01.10-11.01.16	70	44	8	11	1,430	19	18	59	402	108	4	58	20
3	11.01.17-11.01.23	70	44	8	11	3,310	26	17	59	515	101	6	42	19
4	11.01.24-11.01.30	70	44	8	11	3,963	40	23	49	497	123	8	34	20
5	11.01.31-11.02.06	70	44	8	11	3,089	33	16	69	535	63	4	25	25
6	11.02.07-11.02.13	70	44	8	11	2,105	17	16	57	471	73	3	20	13
7	11.02.14-11.02.20	70	44	8	11	1,118	23	9	56	549	89	2	27	18
8	11.02.21-11.02.27	70	44	8	11	750	32	15	61	546	67	6	30	17
9	11.02.28-11.03.06	70	44	8	11	452	23	18	79	485	96	7	23	20
10	11.03.07-11.03.13	70	44	8	11	408	13	18	88	507	96	1	30	22
11	11.03.14-11.03.20	70	44	8	11	459	9	7	68	467	97	2	28	24
12	11.03.21-11.03.27	70	44	8	11	521	8	25	71	324	98	2	8	30
13	11.03.28-11.04.03	70	44	8	11	560	7	22	64	318	103	4	23	25
14	11.04.04-11.04.10	70	44	8	11	437	7	17	64	295	99	3	21	28
15	11.04.11-11.04.17	70	44	8	11	649	3	13	75	316	107	5	25	34
16	11.04.18-11.04.24	70	44	8	11	914	9	33	71	334	94	7	24	38
17	11.04.25-11.05.01	70	44	8	11	1,119	2	19	61	266	98	5	22	31
18	11.05.02-11.05.08	70	44	8	11	746	3	8	40	165	135	15	14	20
19	11.05.09-11.05.15	70	44	8	11	410	-	12	75	204	79	40	24	33
20	11.05.16-11.05.22	70	44	8	11	376	-	10	81	161	75	66	25	29
21	11.05.23-11.05.29	70	44	8	11	245	1	14	51	179	81	59	14	28
22	11.05.30-11.06.05	70	44	8	11	182	-	17	71	184	68	84	23	24
23	11.06.06-11.06.12	70	44	8	11	64	2	22	70	163	103	182	7	31
24	11.06.13-11.06.19	70	44	8	11	61	1	9	58	163	87	297	9	31
25	11.06.20-11.06.26	70	44	8	11	27	1	16	62	161	96	561	19	23
26	11.06.27-11.07.03	70	44	8	11	15	1	22	47	113	89	850	11	28
27	11.07.04-11.07.10	70	44	8	11	6	2	17	47	124	60	829	9	27
28	11.07.11-11.07.17	70	44	8	11	1	5	11	43	94	54	813	9	33
29	11.07.18-11.07.24	70	44	8	11	-	2	13	32	74	64	545	1	21
30	11.07.25-11.07.31	70	44	8	11	-	6	6	25	88	43	421	6	29
31	11.08.01-11.08.07	70	44	8	11	1	4	4	49	90	47	393	3	30
32	11.08.08-11.08.14	70	44	8	11	-	15	6	22	122	33	291	1	24
33	11.08.15-11.08.21	70	44	8	11	-	13	17	40	104	50	207	2	30
34	11.08.22-11.08.28	70	44	8	11	-	11	18	42	116	42	226	4	31
35	11.08.29-11.09.04	70	44	8	11	-	28	22	26	98	31	208	4	39
36	11.09.05-11.09.11	70	44	8	11	-	16	12	29	103	53	145	5	34
37	11.09.12-11.09.18	70	44	8	11	-	18	7	31	110	51	79	4	20
38	11.09.19-11.09.25	70	44	8	11	-	16	6	16	79	30	50	3	19
39	11.09.26-11.10.02	70	44	8	11	-	20	6	39	94	27	49	3	21
40	11.10.03-11.10.09	70	44	8	11	-	17	4	35	131	37	46	3	29
41	11.10.10-11.10.16	70	44	8	11	-	19	6	40	92	38	31	1	27
42	11.10.17-11.10.23	70	44	8	11	-	20	7	49	103	40	31	-	17
43	11.10.24-11.10.30	70	44	8	11	1	13	3	54	207	50	18	5	20
44	11.10.31-11.11.06	70	44	8	11	-	24	3	72	251	39	26	5	35
45	11.11.07-11.11.13	70	44	8	11	3	12	12	56	223	62	29	1	31
46	11.11.14-11.11.20	70	44	8	11	-	19	9	85	189	56	14	3	31
47	11.11.21-11.11.27	70	44	8	11	-	33	10	79	149	82	6	1	18
48	11.11.28-11.12.04	70	44	8	11	-	33	23	77	176	92	14	1	29
49	11.12.05-11.12.11	70	44	8	11	2	27	11	92	252	87	15	4	33
50	11.12.12-11.12.18	70	44	8	11	7	32	11	106	458	112	8	2	23
51	11.12.19-11.12.25	70	44	8	11	23	36	17	107	619	110	2	1	17
52	11.12.26-12.01.01	70	44	8	11	66	38	10	85	555	90	3	2	23
合 計						24,170	804	712	3,031	13,338	3,972	6,723	721	1,342

平成23年 感染症週報（定点把握の感染症）推移表 患者報告数 長崎県

週 期 間	定点数				疾患名									
	インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎	
1	11.01.03-11.01.09	70	44	8	11	-	-	84	2	7	-	-	-	-
2	11.01.10-11.01.16	70	44	8	11	1	1	54	-	2	-	-	3	-
3	11.01.17-11.01.23	70	44	8	11	-	1	34	4	9	-	-	3	-
4	11.01.24-11.01.30	70	44	8	11	-	-	44	3	10	-	-	3	-
5	11.01.31-11.02.06	70	44	8	11	-	-	47	-	11	-	-	1	2
6	11.02.07-11.02.13	70	44	8	11	2	-	44	1	7	-	-	-	-
7	11.02.14-11.02.20	70	44	8	11	-	-	64	2	5	-	-	1	-
8	11.02.21-11.02.27	70	44	8	11	-	-	36	-	3	-	1	1	-
9	11.02.28-11.03.06	70	44	8	11	2	-	60	1	3	-	-	1	1
10	11.03.07-11.03.13	70	44	8	11	-	-	46	1	6	-	-	2	-
11	11.03.14-11.03.20	70	44	8	11	-	1	47	5	3	-	1	1	-
12	11.03.21-11.03.27	70	44	8	11	-	-	50	-	5	-	2	-	-
13	11.03.28-11.04.03	70	44	8	11	-	-	41	4	5	-	-	2	-
14	11.04.04-11.04.10	70	44	8	11	-	4	48	2	5	-	2	3	-
15	11.04.11-11.04.17	70	44	8	11	3	-	33	2	4	-	1	1	1
16	11.04.18-11.04.24	70	44	8	11	1	1	34	3	1	-	-	4	-
17	11.04.25-11.05.01	70	44	8	11	1	2	41	2	2	-	-	6	-
18	11.05.02-11.05.08	70	44	8	11	1	2	40	2	3	1	-	1	-
19	11.05.09-11.05.15	70	44	8	11	1	9	46	-	10	1	1	5	1
20	11.05.16-11.05.22	70	44	8	11	1	16	44	1	5	-	1	6	1
21	11.05.23-11.05.29	70	44	8	11	1	11	33	-	5	-	-	3	-
22	11.05.30-11.06.05	70	44	8	11	1	42	55	-	7	1	1	4	-
23	11.06.06-11.06.12	70	44	8	11	2	51	37	1	1	-	-	5	-
24	11.06.13-11.06.19	70	44	8	11	2	66	52	2	4	-	-	4	-
25	11.06.20-11.06.26	70	44	8	11	5	109	50	2	2	-	-	20	1
26	11.06.27-11.07.03	70	44	8	11	-	115	37	2	4	-	-	11	-
27	11.07.04-11.07.10	70	44	8	11	3	95	52	-	1	-	1	13	-
28	11.07.11-11.07.17	70	44	8	11	-	109	35	-	6	-	-	13	-
29	11.07.18-11.07.24	70	44	8	11	2	92	39	-	1	-	2	9	-
30	11.07.25-11.07.31	70	44	8	11	-	62	46	1	6	-	-	12	1
31	11.08.01-11.08.07	70	44	8	11	-	49	33	-	6	-	-	13	2
32	11.08.08-11.08.14	70	44	8	11	2	22	56	-	5	-	1	7	2
33	11.08.15-11.08.21	70	44	8	11	3	28	33	-	2	1	5	15	-
34	11.08.22-11.08.28	70	44	8	11	-	25	27	-	4	1	1	10	-
35	11.08.29-11.09.04	70	44	8	11	-	22	28	2	7	-	1	6	-
36	11.09.05-11.09.11	70	44	8	11	-	20	30	-	5	-	1	15	-
37	11.09.12-11.09.18	70	44	8	11	-	24	14	-	8	-	2	13	-
38	11.09.19-11.09.25	70	44	8	11	-	27	12	-	9	-	1	8	1
39	11.09.26-11.10.02	70	44	8	11	-	37	22	-	8	-	1	15	-
40	11.10.03-11.10.09	70	44	8	11	1	21	30	-	11	-	2	9	-
41	11.10.10-11.10.16	70	44	8	11	3	13	17	2	9	-	4	13	-
42	11.10.17-11.10.23	70	44	8	11	-	13	24	-	3	-	1	12	-
43	11.10.24-11.10.30	70	44	8	11	1	10	15	-	8	-	-	12	-
44	11.10.31-11.11.06	70	44	8	11	1	6	23	1	6	-	1	15	-
45	11.11.07-11.11.13	70	44	8	11	-	4	21	-	10	-	-	19	1
46	11.11.14-11.11.20	70	44	8	11	-	8	21	2	7	-	-	13	-
47	11.11.21-11.11.27	70	44	8	11	-	2	16	1	4	1	3	20	-
48	11.11.28-11.12.04	70	44	8	11	1	5	32	2	2	-	-	13	-
49	11.12.05-11.12.11	70	44	8	11	2	1	15	2	9	-	1	20	-
50	11.12.12-11.12.18	70	44	8	11	1	4	28	2	9	1	-	4	-
51	11.12.19-11.12.25	70	44	8	11	4	1	17	-	3	-	-	10	-
52	11.12.26-12.01.01	70	44	8	11	3	3	17	1	4	-	-	4	-
合 計						51	1,134	1,904	58	282	7	38	404	14

平成23年 感染症週報（定点把握の感染症）推移表 定点当たり患者報告数 長崎県

週 期 間	定点数				疾患名									
	インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	インフル エンザ	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	
1	11.01.03-11.01.09	70	44	8	11	9.29	1.02	0.57	1.07	7.20	3.80	0.02	1.18	0.45
2	11.01.10-11.01.16	70	44	8	11	20.43	0.43	0.41	1.34	9.14	2.45	0.09	1.32	0.45
3	11.01.17-11.01.23	70	44	8	11	47.29	0.59	0.39	1.34	11.70	2.30	0.14	0.95	0.43
4	11.01.24-11.01.30	70	44	8	11	56.61	0.91	0.52	1.11	11.30	2.80	0.18	0.77	0.45
5	11.01.31-11.02.06	70	44	8	11	44.13	0.75	0.36	1.57	12.16	1.43	0.09	0.57	0.57
6	11.02.07-11.02.13	70	44	8	11	30.07	0.39	0.36	1.30	10.70	1.66	0.07	0.45	0.30
7	11.02.14-11.02.20	70	44	8	11	15.97	0.52	0.20	1.27	12.48	2.02	0.05	0.61	0.41
8	11.02.21-11.02.27	70	44	8	11	10.71	0.73	0.34	1.39	12.41	1.52	0.14	0.68	0.39
9	11.02.28-11.03.06	70	44	8	11	6.46	0.52	0.41	1.80	11.02	2.18	0.16	0.52	0.45
10	11.03.07-11.03.13	70	44	8	11	5.83	0.30	0.41	2.00	11.52	2.18	0.02	0.68	0.50
11	11.03.14-11.03.20	70	44	8	11	6.56	0.20	0.16	1.55	10.61	2.20	0.05	0.64	0.55
12	11.03.21-11.03.27	70	44	8	11	7.44	0.18	0.57	1.61	7.36	2.23	0.05	0.18	0.68
13	11.03.28-11.04.03	70	44	8	11	8.00	0.16	0.50	1.45	7.23	2.34	0.09	0.52	0.57
14	11.04.04-11.04.10	70	44	8	11	6.24	0.16	0.39	1.45	6.70	2.25	0.07	0.48	0.64
15	11.04.11-11.04.17	70	44	8	11	9.27	0.07	0.30	1.70	7.18	2.43	0.11	0.57	0.77
16	11.04.18-11.04.24	70	44	8	11	13.06	0.20	0.75	1.61	7.59	2.14	0.16	0.55	0.86
17	11.04.25-11.05.01	70	44	8	11	15.99	0.05	0.43	1.39	6.05	2.23	0.11	0.50	0.70
18	11.05.02-11.05.08	70	44	8	11	10.66	0.07	0.18	0.91	3.75	3.07	0.34	0.32	0.45
19	11.05.09-11.05.15	70	44	8	11	5.86	-	0.27	1.70	4.64	1.80	0.91	0.55	0.75
20	11.05.16-11.05.22	70	44	8	11	5.37	-	0.23	1.84	3.66	1.70	1.50	0.57	0.66
21	11.05.23-11.05.29	70	44	8	11	3.50	0.02	0.32	1.16	4.07	1.84	1.34	0.32	0.64
22	11.05.30-11.06.05	70	44	8	11	2.60	-	0.39	1.61	4.18	1.55	1.91	0.52	0.55
23	11.06.06-11.06.12	70	44	8	11	0.91	0.05	0.50	1.59	3.70	2.34	4.14	0.16	0.70
24	11.06.13-11.06.19	70	44	8	11	0.87	0.02	0.20	1.32	3.70	1.98	6.75	0.20	0.70
25	11.06.20-11.06.26	70	44	8	11	0.39	0.02	0.36	1.41	3.66	2.18	12.75	0.43	0.52
26	11.06.27-11.07.03	70	44	8	11	0.21	0.02	0.50	1.07	2.57	2.02	19.32	0.25	0.64
27	11.07.04-11.07.10	70	44	8	11	0.09	0.05	0.39	1.07	2.82	1.36	18.84	0.20	0.61
28	11.07.11-11.07.17	70	44	8	11	0.01	0.11	0.25	0.98	2.14	1.23	18.48	0.20	0.75
29	11.07.18-11.07.24	70	44	8	11	-	0.05	0.30	0.73	1.68	1.45	12.39	0.02	0.48
30	11.07.25-11.07.31	70	44	8	11	-	0.14	0.14	0.57	2.00	0.98	9.57	0.14	0.66
31	11.08.01-11.08.07	70	44	8	11	0.01	0.09	0.09	1.11	2.05	1.07	8.98	0.07	0.68
32	11.08.08-11.08.14	70	44	8	11	-	0.34	0.14	0.50	2.77	0.75	6.61	0.02	0.55
33	11.08.15-11.08.21	70	44	8	11	-	0.30	0.39	0.91	2.36	1.14	4.70	0.05	0.68
34	11.08.22-11.08.28	70	44	8	11	-	0.25	0.41	0.95	2.64	0.95	5.14	0.09	0.70
35	11.08.29-11.09.04	70	44	8	11	-	0.64	0.50	0.59	2.23	0.70	4.73	0.09	0.89
36	11.09.05-11.09.11	70	44	8	11	-	0.36	0.27	0.66	2.34	1.20	3.30	0.11	0.77
37	11.09.12-11.09.18	70	44	8	11	-	0.41	0.16	0.70	2.50	1.16	1.80	0.09	0.45
38	11.09.19-11.09.25	70	44	8	11	-	0.36	0.14	0.36	1.80	0.68	1.14	0.07	0.43
39	11.09.26-11.10.02	70	44	8	11	-	0.45	0.14	0.89	2.14	0.61	1.11	0.07	0.48
40	11.10.03-11.10.09	70	44	8	11	-	0.39	0.09	0.80	2.98	0.84	1.05	0.07	0.66
41	11.10.10-11.10.16	70	44	8	11	-	0.43	0.14	0.91	2.09	0.86	0.70	0.02	0.61
42	11.10.17-11.10.23	70	44	8	11	-	0.45	0.16	1.11	2.34	0.91	0.70	-	0.39
43	11.10.24-11.10.30	70	44	8	11	0.01	0.30	0.07	1.23	4.70	1.14	0.41	0.11	0.45
44	11.10.31-11.11.06	70	44	8	11	-	0.55	0.07	1.64	5.70	0.89	0.59	0.11	0.80
45	11.11.07-11.11.13	70	44	8	11	0.04	0.27	0.27	1.27	5.07	1.41	0.66	0.02	0.70
46	11.11.14-11.11.20	70	44	8	11	-	0.43	0.20	1.93	4.30	1.27	0.32	0.07	0.70
47	11.11.21-11.11.27	70	44	8	11	-	0.75	0.23	1.80	3.39	1.86	0.14	0.02	0.41
48	11.11.28-11.12.04	70	44	8	11	-	0.75	0.52	1.75	4.00	2.09	0.32	0.02	0.66
49	11.12.05-11.12.11	70	44	8	11	0.03	0.61	0.25	2.09	5.73	1.98	0.34	0.09	0.75
50	11.12.12-11.12.18	70	44	8	11	0.10	0.73	0.25	2.41	10.41	2.55	0.18	0.05	0.52
51	11.12.19-11.12.25	70	44	8	11	0.33	0.82	0.39	2.43	14.07	2.50	0.05	0.02	0.39
52	11.12.26-12.01.01	70	44	8	11	0.94	0.86	0.23	1.93	12.61	2.05	0.07	0.05	0.52

平成23年 感染症週報（定点把握の感染症）推移表 定点当たり患者報告数 長崎県

週 期 間	定点数				疾患名									
	インフル エンザ	小児科	眼科	基幹	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎	
1	11.01.03-11.01.09	70	44	8	11	-	-	1.91	0.25	0.88	-	-	-	-
2	11.01.10-11.01.16	70	44	8	11	0.02	0.02	1.23	-	0.25	-	-	0.25	-
3	11.01.17-11.01.23	70	44	8	11	-	0.02	0.77	0.50	1.13	-	-	0.25	-
4	11.01.24-11.01.30	70	44	8	11	-	-	1.00	0.38	1.25	-	-	0.25	-
5	11.01.31-11.02.06	70	44	8	11	-	-	1.07	-	1.38	-	-	0.08	0.17
6	11.02.07-11.02.13	70	44	8	11	0.05	-	1.00	0.13	0.88	-	-	-	-
7	11.02.14-11.02.20	70	44	8	11	-	-	1.45	0.25	0.63	-	-	0.08	-
8	11.02.21-11.02.27	70	44	8	11	-	-	0.82	-	0.38	-	0.08	0.08	-
9	11.02.28-11.03.06	70	44	8	11	0.05	-	1.36	0.13	0.38	-	-	0.08	0.08
10	11.03.07-11.03.13	70	44	8	11	-	-	1.05	0.13	0.75	-	-	0.17	-
11	11.03.14-11.03.20	70	44	8	11	-	0.02	1.07	0.63	0.38	-	0.08	0.08	-
12	11.03.21-11.03.27	70	44	8	11	-	-	1.14	-	0.63	-	0.17	-	-
13	11.03.28-11.04.03	70	44	8	11	-	-	0.93	0.50	0.63	-	-	0.17	-
14	11.04.04-11.04.10	70	44	8	11	-	0.09	1.09	0.25	0.63	-	0.17	0.25	-
15	11.04.11-11.04.17	70	44	8	11	0.07	-	0.75	0.25	0.50	-	0.09	0.09	0.09
16	11.04.18-11.04.24	70	44	8	11	0.02	0.02	0.77	0.38	0.13	-	-	0.36	-
17	11.04.25-11.05.01	70	44	8	11	0.02	0.05	0.93	0.25	0.25	-	-	0.55	-
18	11.05.02-11.05.08	70	44	8	11	0.02	0.05	0.91	0.25	0.38	0.09	-	0.09	-
19	11.05.09-11.05.15	70	44	8	11	0.02	0.20	1.05	-	1.25	0.09	0.09	0.45	0.09
20	11.05.16-11.05.22	70	44	8	11	0.02	0.36	1.00	0.13	0.63	-	0.09	0.55	0.09
21	11.05.23-11.05.29	70	44	8	11	0.02	0.25	0.75	-	0.63	-	-	0.27	-
22	11.05.30-11.06.05	70	44	8	11	0.02	0.95	1.25	-	0.88	0.09	0.09	0.36	-
23	11.06.06-11.06.12	70	44	8	11	0.05	1.16	0.84	0.13	0.13	-	-	0.45	-
24	11.06.13-11.06.19	70	44	8	11	0.05	1.50	1.18	0.25	0.50	-	-	0.36	-
25	11.06.20-11.06.26	70	44	8	11	0.11	2.48	1.14	0.25	0.25	-	-	1.82	0.09
26	11.06.27-11.07.03	70	44	8	11	-	2.61	0.84	0.25	0.50	-	-	1.00	-
27	11.07.04-11.07.10	70	44	8	11	0.07	2.16	1.18	-	0.13	-	0.09	1.18	-
28	11.07.11-11.07.17	70	44	8	11	-	2.48	0.80	-	0.75	-	-	1.18	-
29	11.07.18-11.07.24	70	44	8	11	0.05	2.09	0.89	-	0.13	-	0.18	0.82	-
30	11.07.25-11.07.31	70	44	8	11	-	1.41	1.05	0.13	0.75	-	-	1.09	0.09
31	11.08.01-11.08.07	70	44	8	11	-	1.11	0.75	-	0.75	-	-	1.18	0.18
32	11.08.08-11.08.14	70	44	8	11	0.05	0.50	1.27	-	0.63	-	0.09	0.64	0.18
33	11.08.15-11.08.21	70	44	8	11	0.07	0.64	0.75	-	0.25	0.09	0.45	1.36	-
34	11.08.22-11.08.28	70	44	8	11	-	0.57	0.61	-	0.50	0.09	0.09	0.91	-
35	11.08.29-11.09.04	70	44	8	11	-	0.50	0.64	0.25	0.88	-	0.09	0.55	-
36	11.09.05-11.09.11	70	44	8	11	-	0.45	0.68	-	0.63	-	0.09	1.36	-
37	11.09.12-11.09.18	70	44	8	11	-	0.55	0.32	-	1.00	-	0.20	1.30	-
38	11.09.19-11.09.25	70	44	8	11	-	0.61	0.27	-	1.13	-	0.09	0.73	0.09
39	11.09.26-11.10.02	70	44	8	11	-	0.84	0.50	-	1.00	-	0.09	1.36	-
40	11.10.03-11.10.09	70	44	8	11	0.02	0.48	0.68	-	1.38	-	0.18	0.82	-
41	11.10.10-11.10.16	70	44	8	11	0.07	0.30	0.39	0.25	1.13	-	0.36	1.18	-
42	11.10.17-11.10.23	70	44	8	11	-	0.30	0.55	-	0.38	-	0.09	1.09	-
43	11.10.24-11.10.30	70	44	8	11	0.02	0.23	0.34	-	1.00	-	-	1.09	-
44	11.10.31-11.11.06	70	44	8	11	0.02	0.14	0.52	0.13	0.75	-	0.09	1.36	-
45	11.11.07-11.11.13	70	44	8	11	-	0.09	0.48	-	1.25	-	-	1.73	0.09
46	11.11.14-11.11.20	70	44	8	11	-	0.18	0.48	0.25	0.88	-	-	1.18	-
47	11.11.21-11.11.27	70	44	8	11	-	0.05	0.36	0.13	0.50	0.09	0.27	1.82	-
48	11.11.28-11.12.04	70	44	8	11	0.02	0.11	0.73	0.25	0.25	-	-	1.18	-
49	11.12.05-11.12.11	70	44	8	11	0.05	0.02	0.34	0.25	1.13	-	0.09	1.82	-
50	11.12.12-11.12.18	70	44	8	11	0.02	0.09	0.64	0.25	1.13	0.09	-	0.36	-
51	11.12.19-11.12.25	70	44	8	11	0.09	0.02	0.39	-	0.38	-	-	0.91	-
52	11.12.26-12.01.01	70	44	8	11	0.07	0.07	0.39	0.13	0.50	-	-	0.36	-

平成23年 感染症月報推移表 患者報告数 長崎県

月	STD定点点数	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローマ	淋菌感染症	月	基幹定点数	メシチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	薬剤耐性アシネトバクター感染症
1月	10	7	6	2	6	1月	11	73	3	2	-
2月	10	11	6	2	3	2月	11	57	2	2	-
3月	10	15	4	1	9	3月	11	45	8	1	-
4月	10	6	2	2	13	4月	11	43	9	2	-
5月	10	8	3	2	7	5月	11	64	2	1	-
6月	10	11	12	2	11	6月	11	61	1	-	-
7月	10	14	8	5	9	7月	11	61	4	1	-
8月	10	13	5	1	12	8月	11	44	5	1	-
9月	10	8	5	2	8	9月	11	49	3	1	-
10月	10	15	3	-	9	10月	11	70	3	1	-
11月	10	16	6	7	9	11月	11	54	1	-	-
12月	10	13	2	2	-	12月	11	65	6	-	-
合計		137	62	28	96	合計		686	47	12	

平成23年 感染症月報推移表 定点当たり患者数 長崎県

月	STD定点点数	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローマ	淋菌感染症	月	基幹定点数	メシチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	薬剤耐性アシネトバクター感染症
1月	10	0.70	0.60	0.20	0.60	1月	11	6.08	0.25	0.17	-
2月	10	1.10	0.60	0.20	0.30	2月	11	4.75	0.17	0.17	-
3月	10	1.50	0.40	0.10	0.90	3月	11	3.75	0.67	0.08	-
4月	10	0.60	0.20	0.20	1.30	4月	11	4.30	0.90	0.20	-
5月	10	0.80	0.30	0.20	0.70	5月	11	2.82	0.18	0.09	-
6月	10	1.10	1.20	0.20	1.10	6月	11	5.55	0.09	-	-
7月	10	1.40	0.80	0.50	0.90	7月	11	5.55	0.36	0.09	-
8月	10	1.30	0.50	0.10	1.20	8月	11	4.00	0.45	0.09	-
9月	10	0.80	0.50	0.20	0.80	9月	11	4.45	0.27	0.09	-
10月	10	1.50	0.30	-	0.90	10月	11	6.36	0.27	0.09	-
11月	10	1.60	0.60	0.70	0.90	11月	11	4.91	0.09	-	-
12月	10	1.30	0.20	0.20	-	12月	11	5.91	0.55	-	-

Ⅲ 医療機関病原菌検出情報

医療機関病原菌検出情報（月報及び年報）

「長崎県感染症発生動向調査実施要領」に基づき、長崎県感染症情報センター機能の一環として、地域の中核医療機関の臨床検査室（微生物部門）から検出される病原菌において、病原菌検出状況報告書（毎月報告）を集計し、その結果を医療機関に還元することにより、良質かつ適切な医療の提供に寄与し、感染症発生の未然防止及びまん延防止を目的とする。

対象医療機関は以下のとおり

長崎大学病院

佐世保市共済病院

大村市民病院

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成23年1月分集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)	5
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> : その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>	
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>	1
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>	
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>	
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>	
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>	
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>	
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>	
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)</i>	
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)</i>	
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>	
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>	
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **	
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **	
215	<i>Vibrio cholerae O1 & O139</i> 以外	
216	<i>Vibrio parahemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず*	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず*	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	6
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum E</i>	
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		13

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-その他	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-不明	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型-その他	
303	<i>Shigella boydii</i> 型-不明	
304	<i>Shigella sonnei</i>	
305	<i>Shigella</i> 群不明	
401	<i>Entamoeba histolytica</i>	
402	<i>Cryptosporidium</i>	
403	<i>Giardia lamblia</i>	
合計		0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	10
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella</i> spp.	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
031	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	
032	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	
103	<i>Listeria monocytogenes</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	7
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	9
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP / PISP	1
038	PRSP / PISP 以外	3
422	<i>Anaerobes</i>	1
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
合計		38

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4
031	<i>Listeria meningitidis</i>	1
452	PRSP / PISP	5
038	PRSP / PISP 以外	1
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	
合計		11

分離材料:喀痰、気管吸引液および気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	15
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	21
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	22
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	12
031	<i>Sterptococcus A</i>	1
032	<i>Sterptococcus B</i>	3
452	PRSP / PISP	3
038	PRSP / PISP 以外	1
422	<i>Anaerobes</i>	7
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		93

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	41
176	<i>Enterobacter</i> spp.	8
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8
423	<i>Acinetobacter</i> spp.	1
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	11
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	13
424	<i>Enterococcus</i>	25
425	<i>Candida albicans</i>	5
合計		119

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	4
032	<i>Streptococcus B</i>	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	10
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		14

() * 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	2
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2
163	<i>Mycobacterium</i> spp.	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	1
452	PRSP - PISP	
038	PRSP - PISP 以外	6
422	<i>Anaerobes</i>	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		14

平成23年2月分集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)	3
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> : その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>	
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>	
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>	
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>	
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>	
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>	
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>	
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>	
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)</i>	
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)</i>	
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>	
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>	
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **	
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **	
215	<i>Vibrio cholerae O1 & O139</i> 以外	
216	<i>Vibrio parahemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず*	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず*	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum E</i>	
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		4

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-その他	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-不明	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X	1
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型-その他	
303	<i>Shigella boydii</i> 型-不明	
304	<i>Shigella sonnei</i>	
305	<i>Shigella</i> 群不明	
401	<i>Entamoeba histolytica</i>	
402	<i>Cryptosporidium</i>	
403	<i>Giardia lamblia</i>	
合計		1

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	5
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella spp.</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Listeria monocytogenes</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
102	<i>Neisseria meningitidis</i>	
451	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	18
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP / PISP	2
038	PRSP / PISP 以外	
422	<i>Anaerobes</i>	4
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
合計		35

分離材料:唾液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Listeria monocytogenes</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	
合計		1

分離材料:痰液、気管吸引液および気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	10
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	8
039	<i>Legionella pneumoniare</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	22
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	23
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	11
031	<i>Sterptococcus A</i>	4
032	<i>Sterptococcus B</i>	6
452	PRSP / PISP	3
038	PRSP / PISP 以外	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		88

分離材料:鼻咽および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	1
031	<i>Listeria meningitidis</i>	2
452	PRSP / PISP	3
038	PRSP / PISP 以外	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	6
合計		6

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	29
176	<i>Enterobacter spp.</i>	1
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	3
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	2
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	11
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	4
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	16
424	<i>Enterococcus</i>	26
425	<i>Candida albicans</i>	5
合計		102

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	5
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	2
163	<i>Mycobacterium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2
421	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	5
452	PRSP - PISP	
038	PRSP - PISP 以外	8
422	<i>Anaerobes</i>	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	22
合計		22

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	7
032	<i>Sterptococcus B</i>	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	1
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	3
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		11

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成23年3月分 集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)	1
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> : その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>	
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>	
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>	
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>	
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>	
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>	
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>	
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>	
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)</i>	
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)</i>	
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>	
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>	
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **	
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **	
215	<i>Vibrio cholerae O1 & O139</i> 以外	
216	<i>Vibrio parahemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず	1
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	4
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	1
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum E</i>	
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		7

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-その他	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-不明	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型-その他	
303	<i>Shigella boydii</i> 型-不明	
304	<i>Shigella sonnei</i>	
305	<i>Shigella</i> 群不明	
401	<i>Entamoeba histolytica</i>	
402	<i>Cryptosporidium</i>	
403	<i>Giardia lamblia</i>	
合計		0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	9
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella spp.</i>	2
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
030	<i>Listeria monocytogenes</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	6
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	3
421	<i>Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性</i>	11
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	
422	<i>Anaerobes</i>	7
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
合計		42

分離材料:唾液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	
合計		0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	9
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella spp.</i>	2
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
030	<i>Listeria monocytogenes</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	6
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	3
421	<i>Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性</i>	11
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	
422	<i>Anaerobes</i>	7
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
合計		42

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	1
451	<i>Stertococcus A</i>	2
038	PRSP / PISP 以外	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	6
合計		6

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	10
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	25
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	26
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	6
031	<i>Sterptococcus A</i>	3
032	<i>Sterptococcus B</i>	5
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	1
422	<i>Anaerobes</i>	3
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		87

0)* 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	4
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	5
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	2
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
421	<i>Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性</i>	3
452	PRSP - PISP	
038	PRSP - PISP 以外	
422	<i>Anaerobes</i>	3
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	2
合計		19

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	34
176	<i>Enterobacter spp.</i>	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	4
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	9
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	5
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	3
421	<i>Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性</i>	10
424	<i>Enterococcus</i>	21
425	<i>Candida albicans</i>	4
0		0
合計		90

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	
032	<i>Streptococcus B</i>	5
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	2
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		7

平成23年4月分集計

分離材料:糞便

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 検出. Lists various bacterial strains like Escherichia coli, Salmonella, and Vibrio cholerae with their detection status.

分離材料:糞便(つづき)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 検出. Continuation of bacterial strain list from the previous table.

分離材料:髄液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 検出. Lists bacterial strains isolated from CSF.

分離材料:血液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 検出. Lists bacterial strains isolated from blood.

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

0)* 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 検出. Lists bacterial strains isolated from puncture fluids.

分離材料:喀痰、気管吸引液および気道からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 検出. Lists bacterial strains isolated from sputum and airway secretions.

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 検出. Lists bacterial strains isolated from genital/urinary tract specimens.

分離材料:尿

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 検出. Lists bacterial strains isolated from urine.

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 病原性大腸菌血清型 (EPEC)	
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> : その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella</i> O4 (B)	
105	<i>Salmonella</i> O7 (C1, C4)	
106	<i>Salmonella</i> O8 (C2, C3)	
107	<i>Salmonella</i> O9 (D1)	
108	<i>Salmonella</i> O9, 46 (D3)	
109	<i>Salmonella</i> O3, 10 (E1, E2, E3)	
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19 (E4)	
112	<i>Salmonella</i> O13 (G1, G2)	
116	<i>Salmonella</i> O18 (K)	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)	
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)	
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)	
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)	
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)	**
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)	**
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外	
216	<i>Vibrio parahemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila</i> / <i>sobria</i> 種別せず	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni</i> / <i>coli</i> 種別せず	2
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum</i> E	
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		4

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 その他	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 不明	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 その他	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 不明	
305	<i>Shigella</i> 群不明	
401	<i>Entamoeba histolytica</i>	
402	<i>Cryptosporidium</i>	
403	<i>Giardia lamblia</i>	
合計		4

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP以外	
合計		0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	8
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella</i> spp.	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	13
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP / PISP	1
038	PRSP / PISP以外	1
422	<i>Anaerobes</i>	2
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
合計		33

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
451	<i>Staphylococcus A</i>	1
032	PRSP / PISP	2
038	PRSP / PISP以外	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	6
合計		6

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare complex</i>	1
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	19
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	29
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	16
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	13
031	<i>Streptococcus A</i>	
032	<i>Streptococcus B</i>	2
452	PRSP / PISP	6
038	PRSP / PISP以外	1
422	<i>Anaerobes</i>	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		96

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	35
176	<i>Enterobacter</i> spp.	3
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	6
423	<i>Achromobacter</i> spp.	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	5
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	7
424	<i>Enterococcus</i>	11
425	<i>Candida albicans</i>	4
合計		75

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	6
032	<i>Streptococcus B</i>	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	5
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		11

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
 TEL: 0957-48-7560
 FAX: 0957-48-7570

平成23年6月分 集計

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性大腸菌血清型 (EPEC)	1
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> : その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>	
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>	
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>	
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>	
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>	
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>	
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>	
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>	
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)</i>	
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)</i>	
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>	
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>	
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **	
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **	
215	<i>Vibrio cholerae O1 & O139</i> 以外	
216	<i>Vibrio parahemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別未定*	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別未定*	1
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum E</i>	
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		12

分離材料: 糞便 (つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 その他	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 不明	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 その他	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 不明	
305	<i>Shigella</i> 群不明	
401	<i>Entamoeba histolytica</i>	
402	<i>Cryptosporidium</i>	
403	<i>Giardia lamblia</i>	
合計		0

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	4
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella</i> spp.	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	2
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
102	<i>Neisseria meningitidis</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	7
032	<i>Streptococcus B</i>	
038	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	
422	<i>Anaerobes</i>	6
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
合計		25

分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	2
451	PRSP / PISP	4
038	PRSP / PISP 以外	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	
合計		10

分離材料: 喀痰、気管吸引液および気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	2
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	1
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	15
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	11
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	24
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	19
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	10
031	<i>Sterptococcus A</i>	1
032	<i>Sterptococcus B</i>	1
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	1
422	<i>Anaerobes</i>	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		85

分離材料: 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	34
176	<i>Enterobacter spp.</i>	5
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	10
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	3
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	13
424	<i>Enterococcus</i>	20
425	<i>Candida albicans</i>	
合計		89

分離材料: 陰部尿道頸管標本 (分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	8
032	<i>Streptococcus B</i>	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	1
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	5
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		14

() * 海外旅行者分再掲
 * Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液 (胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3
163	<i>Mycobacterium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	2
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	
452	PRSP - PISP	
038	PRSP - PISP 以外	
422	<i>Anaerobes</i>	1
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		7

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成23年7月分 集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 腸炎大腸菌血清型 (EPEC)	4
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> : その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>	
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>	
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>	
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>	1
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>	
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>	
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>	
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>	
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)</i>	
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)</i>	
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>	
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>	
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **	
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **	
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外	
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別せず	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	1
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	1
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum E</i>	
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		7

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型不明	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	1
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri var. X</i>	
302	<i>Shigella flexneri var. Y</i>	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他	
303	<i>Shigella boydii</i> 型不明	
304	<i>Shigella sonnei</i>	
305	<i>Shigella</i> 群不明	
401	<i>Entamoeba histolytica</i>	
402	<i>Cryptosporidium</i>	
403	<i>Giardia lamblia</i>	
合計		1

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	4
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella spp.</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Listeria monocytogenes</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	2
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	7
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	6
421	<i>Staphylococcus コアグラ-セ陰性</i>	20
032	<i>Streptococcus B</i>	2
452	PRSP/PISP	1
038	PRSP/PISP以外	
422	<i>Anaerobes</i>	2
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
合計		44

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4
031	<i>Listeria meningitidis</i>	
452	PRSP/PISP	5
038	PRSP/PISP以外	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	
合計		9

分離材料:喀痰、気管吸引液および気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	14
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	8
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	24
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	18
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	11
031	<i>Sterptococcus A</i>	
032	<i>Sterptococcus B</i>	2
452	PRSP/PISP	3
038	PRSP/PISP以外	
422	<i>Anaerobes</i>	8
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		89

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	41
176	<i>Enterobacter spp.</i>	2
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	7
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	11
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	1
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	2
421	<i>Staphylococcus コアグラ-セ陰性</i>	13
424	<i>Enterococcus</i>	23
425	<i>Candida albicans</i>	3
合計		103

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌)物

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	
032	<i>Sterptococcus B</i>	9
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	8
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		17

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成23年8月分 集計

分離材料:糞便

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists various bacterial strains like Escherichia coli, Shigella, and Yersinia.

分離材料:糞便(つづき)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Continuation of bacterial strains from the previous table.

分離材料:唾液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains from saliva samples.

分離材料:血液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains from blood samples.

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

0)* 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains from puncture fluids.

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains from sputum and lower respiratory tract.

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains from genital/urinary tract specimens.

分離材料:尿

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists bacterial strains from urine samples.

平成23年9月分 集計

分離材料:糞便

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Rows include Escherichia coli, Salmonella, Shigella, Yersinia, and Vibrio species.

分離材料:糞便(つづき)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Rows include Shigella dysenteriae, Shigella flexneri, and Giardia lamblia.

分離材料:髄液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Rows include Escherichia coli, Haemophilus influenzae, and Streptococcus B.

分離材料:血液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Rows include Escherichia coli, Salmonella, Haemophilus influenzae, and Staphylococcus aureus.

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Rows include Bordetella pertussis, Haemophilus influenzae, and Corynebacterium diphtheriae.

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Rows include Mycobacterium tuberculosis, Klebsiella pneumoniae, and Legionella pneumophila.

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Rows include Neisseria gonorrhoeae, Chlamydia trachomatis, and Trichomonas vaginalis.

分離材料:尿

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Rows include Escherichia coli, Enterobacter spp., and Pseudomonas aeruginosa.

0)* 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。
** V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。
分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Rows include Escherichia coli, Klebsiella pneumoniae, and Mycobacterium spp.

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成23年10月分 集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)	1
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> : その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>	
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>	1
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>	
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>	
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>	
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>	
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>	
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>	
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)</i>	
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)</i>	
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>	
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>	
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **	
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **	
215	<i>Vibrio cholerae O1 & O139</i> 以外	
216	<i>Vibrio parahemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila / sobria</i> 種別せず	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni / coli</i> 種別せず	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	2
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum E</i>	
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		4

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 ()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 その他	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型 不明	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型 ()	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 ()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 その他	
303	<i>Shigella boydii</i> 型 不明	
304	<i>Shigella sonnei</i>	
305	<i>Shigella</i> 群不明	
401	<i>Entamoeba histolytica</i>	
402	<i>Cryptosporidium</i>	
403	<i>Giardia lamblia</i>	
合計		4

分離材料:髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	
合計		0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	7
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella</i> spp.	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
106	<i>Listeria meningitidis</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	4
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	3
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	3
421	<i>Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性</i>	11
032	<i>Streptococcus B</i>	1
452	PRSP / PISP	
038	PRSP / PISP 以外	
422	<i>Anaerobes</i>	1
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
合計		30

0) * 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	1
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	
163	<i>Mycobacterium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	1
421	<i>Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性</i>	4
452	PRSP - PISP	
038	PRSP - PISP 以外	
422	<i>Anaerobes</i>	4
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		10

分離材料:喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	1
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	7
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	35
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	39
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	17
031	<i>Sterptococcus A</i>	
032	<i>Sterptococcus B</i>	4
452	PRSP / PISP	2
038	PRSP / PISP 以外	1
422	<i>Anaerobes</i>	1
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		118

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	
032	<i>Streptococcus B</i>	4
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	4
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		8

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	55
176	<i>Enterobacter spp.</i>	9
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	9
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	1
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	17
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	3
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	2
421	<i>Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性</i>	12
424	<i>Enterococcus</i>	26
425	<i>Candida albicans</i>	4
合計		138

平成23年11月分集計

分離材料:糞便

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Lists various bacterial strains like Escherichia coli, Shigella, and Yersinia.

分離材料:糞便(つづき)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Continuation of bacterial strains from fecal samples.

分離材料:唾液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Bacterial strains from saliva samples.

分離材料:血液

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Bacterial strains from blood samples.

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

0)* 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

* * V. cholerae O139が検出された場合は、裏面の「V. cholerae O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Bacterial strains from puncture fluids.

分離材料:喀痰、気管吸引液および気道からの材料

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Bacterial strains from sputum and airway samples.

分離材料:陰部尿道頸管標本(分泌物)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Bacterial strains from genital/urinary tract samples.

分離材料:尿

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来 検出. Bacterial strains from urine samples.

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL:0957-48-7560
FAX:0957-48-7570

平成23年12月分集計

分離材料:糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 病原大腸菌血清型 (EPEC)	1
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC/VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> : その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella O4 (B)</i>	
105	<i>Salmonella O7 (C1, C4)</i>	
106	<i>Salmonella O8 (C2, C3)</i>	
107	<i>Salmonella O9 (D1)</i>	
108	<i>Salmonella O9, 46 (D3)</i>	
109	<i>Salmonella O3, 10 (E1, E2, E3)</i>	
110	<i>Salmonella O1, 3, 19 (E4)</i>	
112	<i>Salmonella O13 (G1, G2)</i>	
116	<i>Salmonella O18 (K)</i>	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)</i>	
205	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)</i>	
206	<i>V. Cholerae O3:EI Tor, Inaba, CT(+)</i>	
207	<i>V. Cholerae O2:EI Tor, Inaba, CT(-)</i>	
213	<i>V. Cholerae O139, CT(+)</i> **	
214	<i>V. Cholerae O139, CT(-)</i> **	
215	<i>Vibrio cholerae O1&O139</i> 以外	
216	<i>Vibrio parahemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 種別未定*	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別未定*	3
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	2
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum E</i>	
229	<i>Clostridium botulinum E</i> 以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		6

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-その他	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型-不明	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y	
303	<i>Shigella boydii</i> 型()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型-その他	
303	<i>Shigella boydii</i> 型-不明	
304	<i>Shigella sonnei</i>	
305	<i>Shigella</i> 群不明	
401	<i>Entamoeba histolytica</i>	
402	<i>Cryptosporidium</i>	
403	<i>Giardia lamblia</i>	
合計		0

分離材料:血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	9
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella</i> spp.	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Listeria monocytogenes</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	3
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	3
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	3
421	<i>Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性</i>	11
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP/PIPS	
038	PRSP/PIPS 以外	
422	<i>Anaerobes</i>	7
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
合計		36

分離材料:唾液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Listeria monocytogenes</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
032	<i>Streptococcus B</i>	
452	PRSP/PIPS	
038	PRSP/PIPS 以外	
合計		0

分離材料:糞便(つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Listeria monocytogenes</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
038	PRSP/PIPS	
038	PRSP/PIPS 以外	
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	
合計		8

分離材料:咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	24
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	35
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
031	<i>Sterptococcus A</i>	14
032	<i>Sterptococcus B</i>	6
452	PRSP/PIPS	6
038	PRSP/PIPS 以外	2
422	<i>Anaerobes</i>	5
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		107

分離材料:喀痰、気管吸引液および気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
453	<i>Mycobacterium avium - Intracellulare complex</i>	
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	11
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	4
039	<i>Legionella pneumoniiae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	24
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	35
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	
031	<i>Sterptococcus A</i>	14
032	<i>Sterptococcus B</i>	6
452	PRSP/PIPS	6
038	PRSP/PIPS 以外	2
422	<i>Anaerobes</i>	5
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		107

分離材料:尿道尿道頸管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	6
032	<i>Streptococcus B</i>	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	3
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		9

分離材料:尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	43
176	<i>Enterobacter spp.</i>	4
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	13
423	<i>Acinetobacter spp.</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	21
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	1
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	1
421	<i>Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性</i>	8
424	<i>Enterococcus</i>	27
425	<i>Candida albicans</i>	9
合計		127

分離材料:穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	2
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	2
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	3
163	<i>Mycobacterium spp.</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	4
226	<i>Staphylococcus aureus (MRSA)</i>	2
421	<i>Staphylococcus コアグラ-ゼ陰性</i>	2
452	PRSP-PIPS	
038	PRSP-PIPS 以外	5
422	<i>Anaerobes</i>	
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		20

0)* 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のHEC/VTEC情報記入欄に現時点で分かる範囲の情報を記入してください。

** *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

病原菌検出状況報告書

長崎県環境保健研究センター
TEL: 0957-48-7560
FAX: 0957-48-7570

平成23年 集計

分離材料: 糞便

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
003	<i>Escherichia coli</i> 組織侵入性 (EIEC)	
004	<i>Escherichia coli</i> 毒素原性 (ETEC)	
006	<i>Escherichia coli</i> 肺炎大腸菌血清型 (EPEC)	22
007	<i>Escherichia coli</i> 腸管出血性 (EHEC / VTEC)	
008	<i>Escherichia coli</i> : その他, 不明	
101	<i>Salmonella Typhi</i>	
102	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
104	<i>Salmonella</i> O4 (B)	1
105	<i>Salmonella</i> O7 (C1, C4)	2
106	<i>Salmonella</i> O8 (C2, C3)	
107	<i>Salmonella</i> O9 (D1)	1
108	<i>Salmonella</i> O9, 46 (D3)	
109	<i>Salmonella</i> O3, 10 (E1, E2, E3)	
110	<i>Salmonella</i> O1, 3, 19 (E4)	
112	<i>Salmonella</i> O13 (G1, G2)	
116	<i>Salmonella</i> O18 (K)	
132	<i>Salmonella</i> その他	
133	<i>Salmonella</i> 群不明	
202	<i>Yersinia enterocolitica</i>	
203	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>	
204	<i>V. Cholerae</i> O1:EI Tor, Ogawa, CT(+)	
205	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Ogawa, CT(-)	
206	<i>V. Cholerae</i> O3:EI Tor, Inaba, CT(+)	
207	<i>V. Cholerae</i> O2:EI Tor, Inaba, CT(-)	
213	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(+)	**
214	<i>V. Cholerae</i> O139, CT(-)	**
215	<i>Vibrio cholerae</i> O1&O139以外	
216	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>	
217	<i>Vibrio fluvialis</i>	
218	<i>Vibrio mimicus</i>	
219	<i>Aeromonas hydrophila</i>	
220	<i>Aeromonas sobria</i>	
221	<i>Aeromonas hydrophila/sobria</i> 個別性*	
222	<i>Plesiomonas shigelloides</i>	
223	<i>Campylobacter jejuni</i>	
224	<i>Campylobacter coli</i>	
225	<i>Campylobacter jejuni/coli</i> 種別せず	14
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	37
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	9
227	<i>Clostridium perfringens</i>	
228	<i>Clostridium botulinum</i> E	
229	<i>Clostridium botulinum</i> E以外	
230	<i>Bacillus cereus</i>	
231	<i>Bacillus thuringiensis</i>	
合計		86

分離材料: 糞便 (つづき)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型()	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 型その他	
301	<i>Shigella dysenteriae</i> 群不明	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()	
302	<i>Shigella flexneri</i> 型()	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. X	
302	<i>Shigella flexneri</i> var. Y	
303	<i>Shigella boydii</i> 型()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型()	
303	<i>Shigella boydii</i> 型その他	
303	<i>Shigella boydii</i> 群不明	
305	<i>Shigella</i> 群不明	
401	<i>Entamoeba histolytica</i>	
402	<i>Cryptosporidium</i>	
403	<i>Giardia lamblia</i>	
合計		86

分離材料: 髄液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	1
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	
032	<i>Streptococcus</i> B	
452	PRSP / PISP	1
038	PRSP / PISP以外	
合計		2

分離材料: 血液

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	87
003	<i>Salmonella Typhi</i>	
004	<i>Salmonella Paratyphi A</i>	
426	<i>Salmonella</i> spp.	2
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	3
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
106	<i>Listeria monocytogenes</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	29
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	46
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	45
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	160
032	<i>Streptococcus</i> B	4
452	PRSP / PISP	6
038	PRSP / PISP以外	4
422	<i>Anaerobes</i>	51
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
合計		437

分離材料: 咽頭および鼻咽喉からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数
037	<i>Bordetella pertussis</i>	
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	32
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	
451	<i>Strepptococcus</i> A	9
032	PRSP / PISP	41
038	PRSP / PISP以外	1
036	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>	
合計		83

分離材料: 喀痰、気管吸引液および下気道からの材料

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	8
453	<i>Mycobacterium avium</i> - <i>Intracellulare</i> complex	2
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	150
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	107
039	<i>Legionella pneumoniae</i>	
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	348
422	<i>Anaerobes</i>	
042	<i>Plasmodium</i> spp.	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	345
109	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>	
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	157
031	<i>Sterptococcus</i> A	1
032	<i>Sterptococcus</i> B	44
452	PRSP / PISP	59
038	PRSP / PISP以外	15
422	<i>Anaerobes</i>	38
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	
合計		1274

分離材料: 尿

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出数
001	<i>Escherichia coli</i>	479
176	<i>Enterobacter</i> spp.	57
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	102
423	<i>Acinetobacter</i> spp.	7
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	177
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	50
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	25
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	141
424	<i>Enterococcus</i>	305
425	<i>Candida albicans</i>	64
合計		1407

分離材料: 陰部尿道頸管標本(分泌物)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
029	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	76
032	<i>Sterptococcus</i> B	
179	<i>Chlamydia trachomatis</i>	3
124	<i>Ureaplasma</i>	
425	<i>Candida albicans</i>	61
162	<i>Trichomonas vaginalis</i>	
合計		140

() * : 海外旅行者分再掲
* Vero毒素産生性を確認した例について検出数を記入してください。また、裏面のEHEC/VTEC情報記入欄に理時点で見られる範囲の情報を記入してください。

* * *V. cholerae* O139が検出された場合は、裏面の「*V. cholerae* O139情報」記入欄に記入してください。

分離材料: 穿刺液(胸水、腹水、関節液など)

コード	菌種・群・型	ヒト由来 検出
001	<i>Escherichia coli</i>	28
119	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	8
118	<i>Haemophilus influenzae</i>	
030	<i>Neisseria meningitidis</i>	28
102	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	
163	<i>Mycobacterium</i> spp.	
451	<i>Staphylococcus aureus</i> (MRSA)	21
226	<i>Staphylococcus aureus</i> (MSSA)	12
421	<i>Staphylococcus</i> コアグラ-ゼ陰性	31
452	PRSP - PISP	1
038	PRSP - PISP以外	1
422	<i>Anaerobes</i>	51
125	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	2
合計		182